

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-4

< 第21週 > インフルエンザの定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い / その他最新動向



注目すべき感染症
P.5-7

< インフルエンザ >

局地的な流行はまだ継続しており、かつ、その流行規模は増大傾向にある



病原体情報
P.8-10

ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2006年 / 無菌性髄膜炎患者から検出されているウイルス 2006年 / インフルエンザウイルス 2005/06シーズン / 咽頭結膜熱患者から検出されているアデノウイルス 2006年



速報
P.11-13

予防接種法施行令の一部を改正する政令の一部を改正する政令等の概要 / インフルエンザ(H5N1)を指定感染症として定める等の政令等の概要 / エコーウイルス18型の分離状況 - 北九州市



海外感染症情報
P.14-15

インドネシアでの鳥インフルエンザ流行状況



感染症の話
P.16

< 今週はお休みです >



読者のコーナー
< 今週は該当記事はありません >



グラフ総覧(21週)
P.17-23



21週のデータ
P.24-35



発生動向総覧

2006年4月からの報告システムの変更に伴い、疾病の並び順を一部変更しました。

< 第21週コメント > 6月1日集計分

全数報告の感染症

注意:これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることとなります。宜しく御理解下さい。

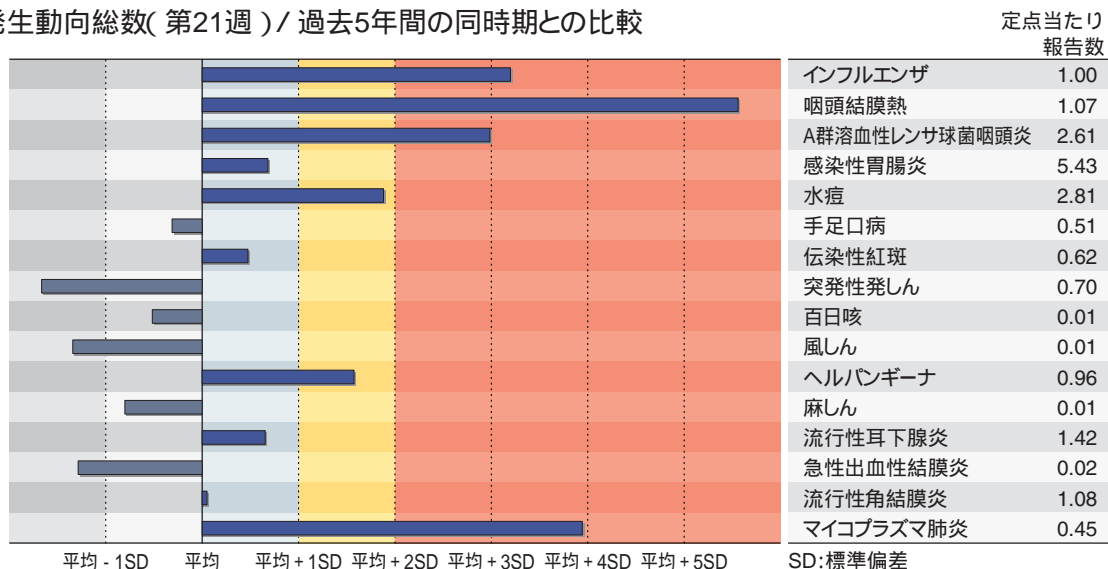
感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

- 1類感染症: 報告なし
- 2類感染症: 細菌性赤痢 4例(感染地域:カンボジア2例、インド1例、インドネシア1例)
- 3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症 77例(うち有症者47例、HUSなし)
 - 感染地域: すべて国内
 - 国内の多い感染地: 秋田県(21例*)、千葉県(5例)、大阪府(5例)
 - *うち18例は、前週に続く動物園およびそれに関連した保育所での集団発生
 - 年齢群: 10歳未満(30例)、10代(11例)、20代(13例)、30代(7例)、40代(5例)、50代(2例)、60代(2例)、70歳以上(7例)
 - 血清型・毒素型: O26 VT1(34例)、O157 VT1・VT2(20例)、O157 VT2(10例)、O157 VT1(2例)、O1 VT1・VT2(1例)、O26 VT1・VT2(1例)、O103 VT1(1例)、O111 VT1(1例)、O121 VT2(1例)、その他/不明(6例)
- 4類感染症: E型肝炎 3例
 - (感染地域: 北海道2例、タイ1例、感染源: ジンギスカン1例、不明2例)
 - A型肝炎 3例(感染地域: 京都府1例、中国1例、韓国1例)
 - オウム病 1例(感染地域: 奈良県、感染源: セキセイインコ/ハト)
 - つつが虫病 11例(感染地域: 山形県4例、福島県2例、青森県1例、岩手県1例、新潟県1例、長野県1例、鳥取県1例)
 - 日本紅斑熱 1例(感染地域: 鹿児島県)
 - マラリア 2例(ともに熱帯熱、感染地域: ともにナイジェリア)
 - レジオネラ症 12例(すべて肺炎型、うち死亡1例)
 - 年齢群: 50代2例、60代2例、70代6例、80代1例、90代1例
 - 感染地域: 東京都3例、山形県1例、福島県1例、神奈川県1例、愛知県1例、滋賀県1例、大阪府1例、宮崎県1例、タイ2例
- 5類感染症: アメーバ赤痢 6例(腸管アメーバ症4例、腸管外アメーバ症2例)
 - 感染地域: 国内5例、国内/米国1例
 - 感染経路: 性的接触4例(異性間1例、同性間3例)、その他1例(聖水)、不明1例
- ウイルス性肝炎 3例
 - (すべてB型、感染経路: 性的接触(異性間)1例、不明2例)
 - クロイツフェルト・ヤコブ病 1例(孤発性プリオン病(古典型CJD))
 - 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1例(60代、血清群: A群)
 - 後天性免疫不全症候群 14例(無症候9例、AIDS 4例、その他1例)
 - 感染経路: 性的接触13例(異性間3例、同性間9例、不明1例)、不明1例
 - 感染地域: 国内12例、タイ1例、ベトナム/インドネシア1例
 - ジアルジア症 1例(感染地域: 国内)
 - 梅毒 8例(早期顕症I期4例、早期顕症II期1例、無症候3例)
 - 破傷風 2例(70代1例、80代1例)
 - バンコマイシン耐性腸球菌感染症 1例
 - (遺伝子型: VanC、菌検出検体: 耳漏)
- (補)他に、報告遅れとして、コレラ1例(感染地域: インド)、細菌性赤痢2例(感染地域: ネパール1例、インドネシア1例)、腸チフス1例(感染地域: インド)、E型肝炎1例(感染地域: インド、A型肝炎重複感染)、エキノコックス症1例(多包条虫、感染地域: 北海道)、日本紅斑熱1例(感染地域: 鹿児島県)、ボツリヌス症1例(乳児ボツリヌス症、感染地域: 大阪府、感染源: 不明)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例(40代、血清群: A群)などの報告があった。

定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

発生動向総数(第21週)/過去5年間の同時期との比較



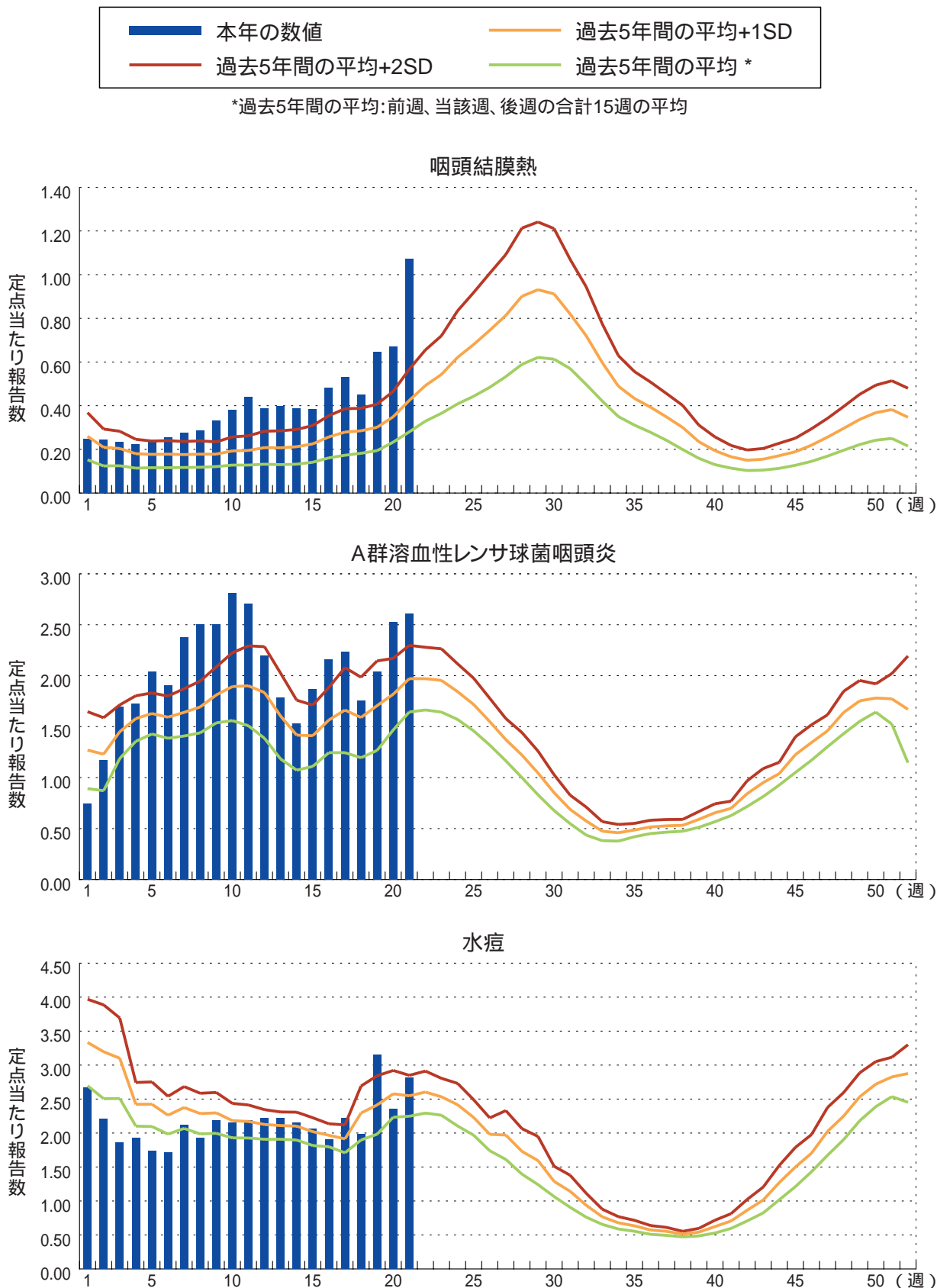
当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)との差をグラフ上に表現した。

インフルエンザ: 定点当たり報告数は微増した。過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかなり多い。都道府県別では沖縄県(7.2)、北海道(4.3)、岩手県(3.4)、愛媛県(3.2)、岡山県(2.7)が多い。

小児科定点報告疾患: RSウイルス感染症は、125例の報告があり、報告数は微増した。年齢別では、1歳以下の報告数は全体の約66%を占めている。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は3週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い状態が続いている。都道府県別では福井県(2.3)、鹿児島県(1.9)、島根県(1.9)、香川県(1.9)、滋賀県(1.8)が多い。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は3週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では新潟県(4.9)、富山県(4.2)、北海道(4.1)、宮崎県(4.1)が多い。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では福井県(11.6)、大分県(9.5)、山口県(8.2)、宮崎県(8.0)が多い。水痘の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い状態である。都道府県別では佐賀県(5.7)、新潟県(4.0)、福島県(4.0)、長野県(3.8)が多い。手足口病の定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別では香川県(2.6)、岐阜県(2.6)、愛知県(2.0)、三重県(2.0)が多い。伝染性紅斑の定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別では鳥取県(1.6)、静岡県(1.2)、島根県(1.1)が多い。百日咳の定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別では高知県(0.10)、栃木県(0.04)、岐阜県(0.04)、京都府(0.04)、福岡県(0.04)が多い。風しんの定点当たり報告数は増加した。都道府県別では京都府(0.07)、鹿児島県(0.04)が多い。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第10週以降増加が続いており、過去5年間の同時期と比較してやや多い状態である。都道府県別では愛媛県(3.7)、佐賀県(2.7)、熊本県(2.7)、鳥取県(2.5)が多い。麻しんの定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別では千葉県(0.15)、岐阜県(0.08)、広島県(0.07)、茨城県(0.03)が多い。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では鹿児島県(4.7)、新潟県(3.7)、長野県(2.9)、鳥取県(2.7)が多い。

基幹定点報告疾患: マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い状態が続いている。都道府県別では埼玉県(2.4)、島根県(2.1)、群馬県(1.8)、大阪府(1.6)が多い。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較(2006年第1～21週)
 青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。





注目すべき感染症

インフルエンザ

インフルエンザの定点当たり報告数は第4週をピークに減少が続いたが、第15週以降は減少傾向は止まった。第21週には定点当たり報告数は1.0となり、地域の局地的な流行は継続、かつ、増加傾向にある(図1)。都道府県別では、沖縄県(7.2)、北海道(4.3)、岩手県(3.4)、愛媛県(3.2)、岡山県(2.7)、長崎県(2.4)、秋田県(2.3)の順となっている。これらの道県は、全て前週より定点当たり報告数の増加がみられているが、特に沖縄県は第20週の3.7から大幅に増加している。

2005年第36週以降2006年第21週までの今シーズンの定点からの累積患者報告数は、936,107(定点当たり累積報告数193.1)であり、定点当たり累積報告数の多い都道府県は宮崎県(297.1)、愛知県(284.7)、高知県(273.6)、長野県(273.2)、福井県(264.3)の順となっているが、これは冬季の流行状況を反映したものである(図2)。

今シーズンは第36週以降これまでに4,858件のインフルエンザウイルスの分離報告があり、そのうちAH1(Aソ連)型は1,255(25.8%)、AH3(A香港)型は3,343(68.8%)、B型は260(5.4%)であり、流行のピーク時にはAH3型が流行の中心であったが、第9週以降はAH1型のウイルスの分離報告の割合が増加し、第16週以降はB型インフルエンザウイルスの報告割合が最も多くなっている(図3、図4)。従って、現在の局地的な流行の中心はB型であると考えられる。

また、第21週までの今シーズンの累積報告数(936,107)の年齢群別割合では、例年の報告と同様、5～9歳が最多(31.3%)であり、次いで0～4歳(26.3%)となっているが、B型が流行の中心と考えられる第16～21週の累積報告数(23,777)では、10～14歳が最多(33.6%)であり、次いで5～9歳(28.9%)、0～4歳(15.8%)の順となっている(図5)。

インフルエンザの局地的な流行はまだ継続しており、しかもその流行規模は増大傾向にある。今後ともその発生動向の推移には十分な注意が必要である。

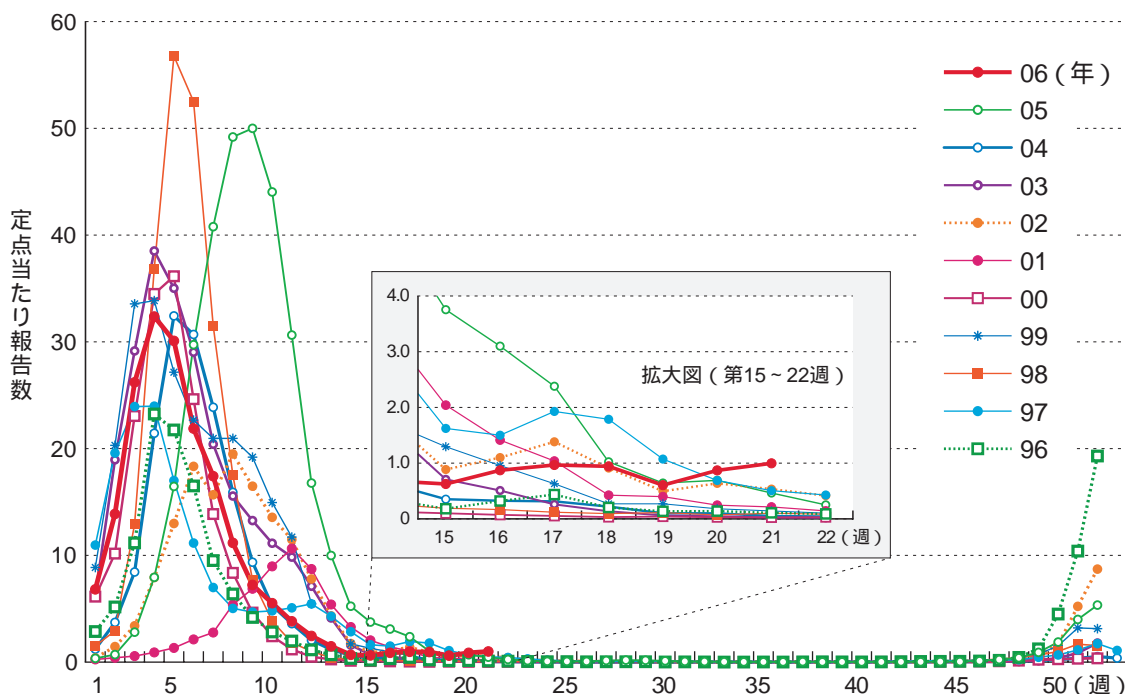


図1. インフルエンザの年別・週別発生状況(1996～2006年第21週)

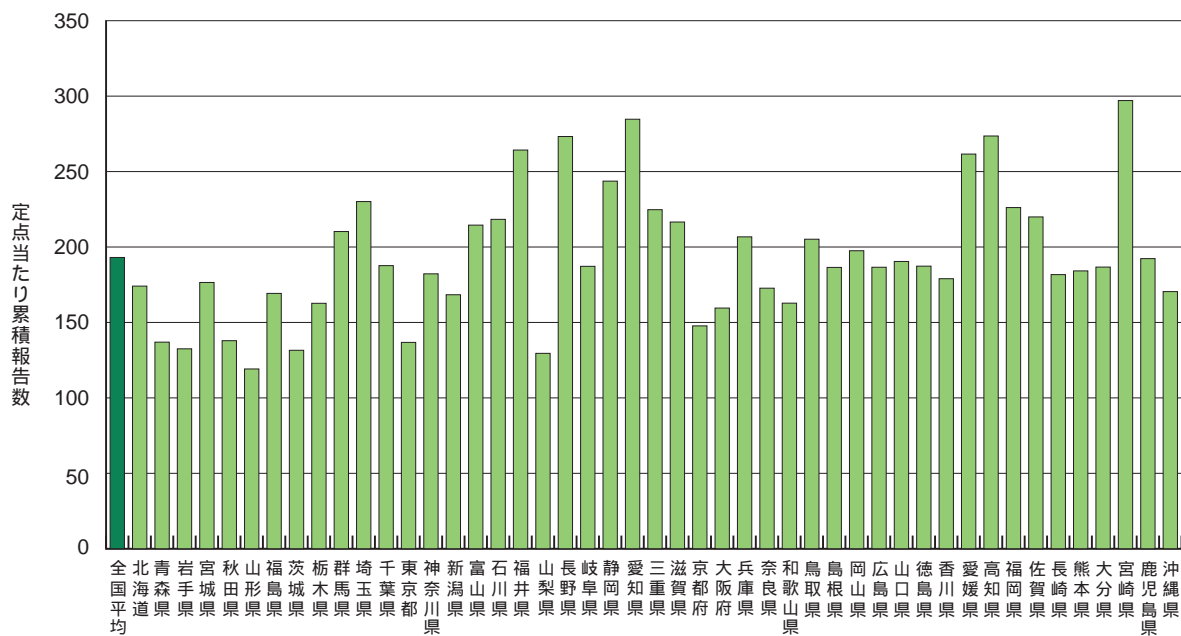


図2. 2005/06シーズンインフルエンザ都道府県別報告状況 (2005年第36週 ~ 2006年第21週)

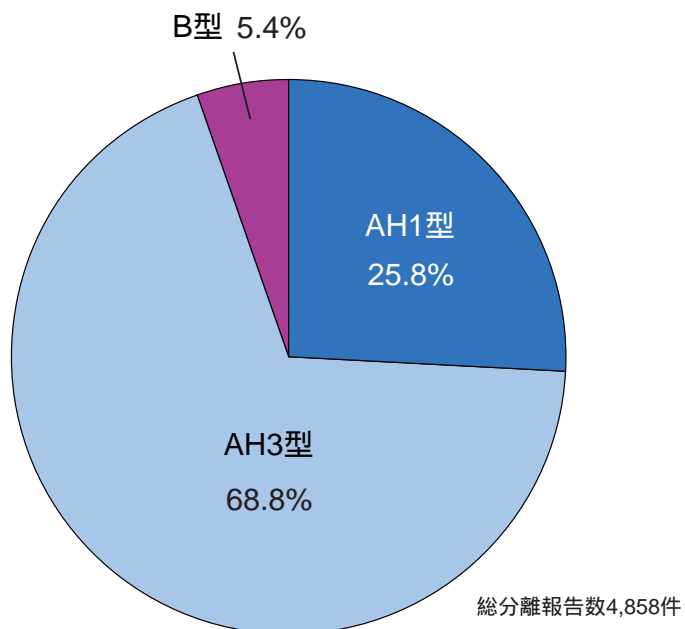


図3. 2005/06シーズンインフルエンザウイルス分離状況 (2005年第36週 ~ 2006年第21週)

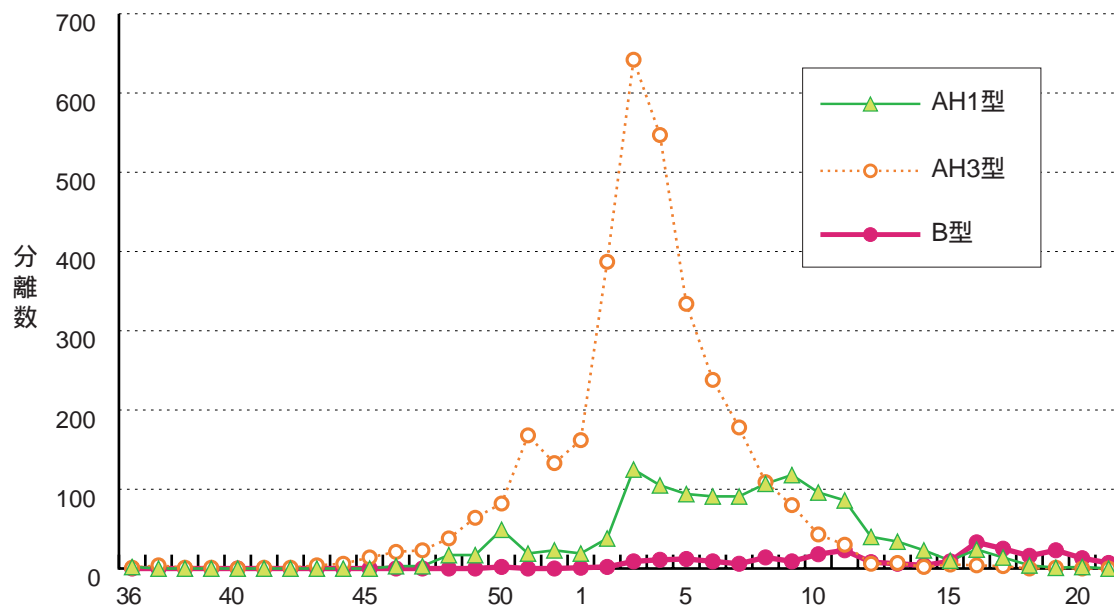


図4. 2005/06シーズンインフルエンザウイルス分離型別グラフ
(2005年第36週 ~ 2006年第21週)

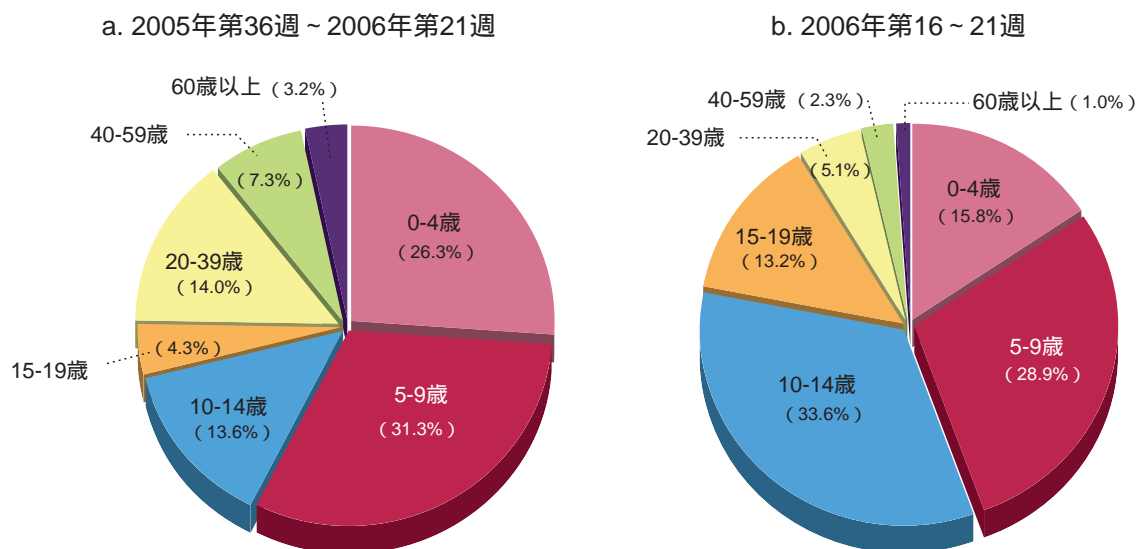


図5. インフルエンザ累積患者報告症例の年齢群別割合



病原体情報

* グラフはIASRホームページ(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>)からの引用です。

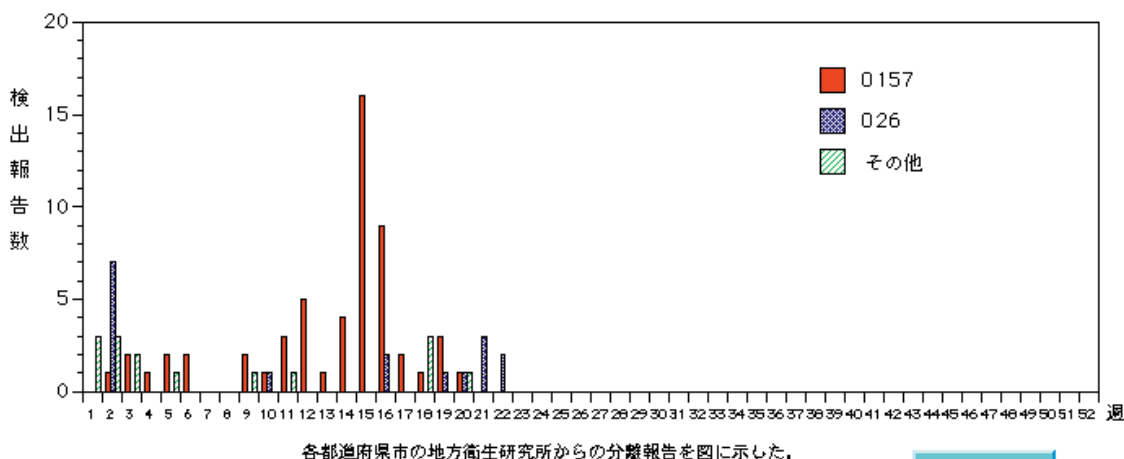
各都道府県市の地方衛生研究所(地研)からの検出報告です。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

(2006年6月1日現在報告分)

ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2006年

2006年の検出総数は88件で、O157が56件、O26が17件、その他の血清型が15件報告されている。第14~15週に徳島県から飲食店での集団発生事例が報告されている。

週別Vero毒素産生性大腸菌分離報告数、2006年 (病原微生物検出情報：2006年6月1日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの分離報告を図に示した。

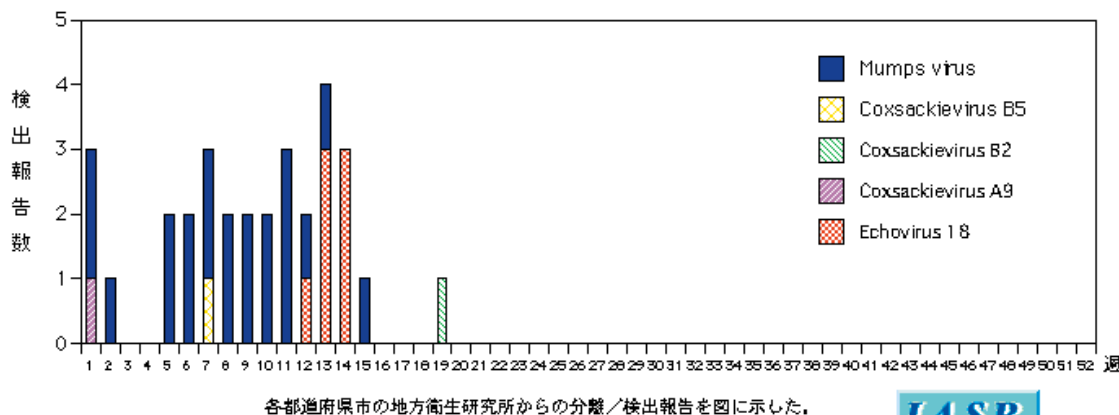


無菌性髄膜炎患者から検出されているウイルス 2006年

2006年はムンプスウイルス21件、エコーウイルス(E)18型7件(本号13ページ速報記事参照)、コクサッキーウイルスA9型(CA9)、コクサッキーウイルスB(CB)型、CB5型各1件の検出が報告されている。

週別無菌性髄膜炎患者からの主なウイルス分離 - 検出報告数、2006年

(病原微生物検出情報：2006年6月1日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した。



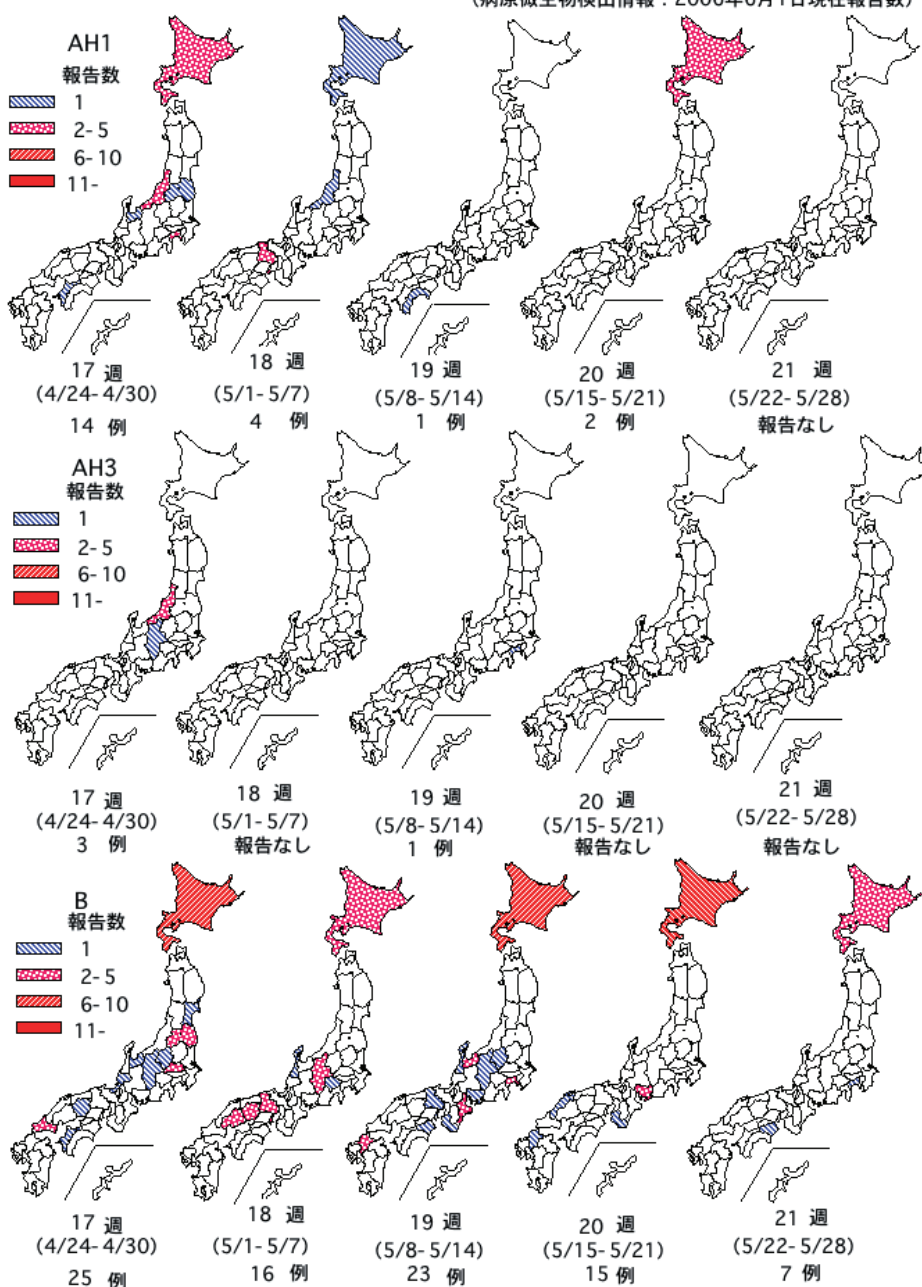
インフルエンザウイルス 2005/06シーズン

今シーズンはAH3型が主流となったが、第9～15週はAH1型がAH3型、B型の報告を上回り、第16週以降はB型が増加してAH1型、AH3型を上回っている。

B型は第16週以降に小中学校での集団発生も報告されている。第20週に北海道、愛知県、和歌山県、島根県、福岡県から15件、第21週に北海道、神奈川県、徳島県から7件が報告されている。

AH3型は第19週に神奈川県から1件、AH1型は第20週に北海道から2件報告されている。

都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2005/06シーズン第17週～第21週
(病原微生物検出情報：2006年6月1日現在報告数)



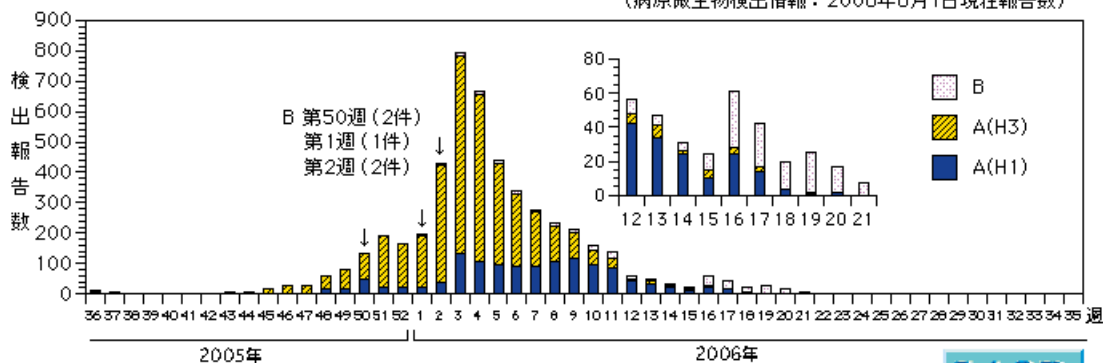
各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した。



Infectious Agents Surveillance Report

週別インフルエンザウイルス分離・検出報告数、2005/06シーズン

(病原微生物検出情報：2006年6月1日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した。

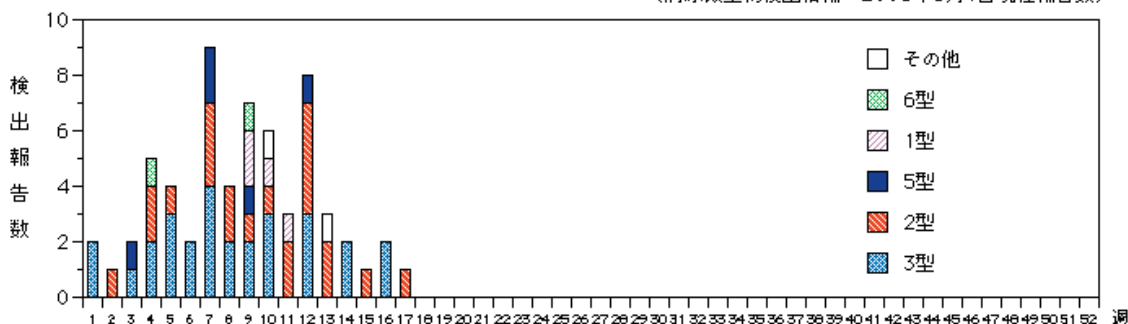


咽頭結膜熱患者から検出されているアデノウイルス 2006年

2006年はアデノウイルス3型(Ad3)が28件、Ad2が21件、Ad5が5件、Ad1が4件、Ad6が2件報告されている。

週別咽頭結膜熱患者からのアデノウイルス分離・検出報告数、2006年

(病原微生物検出情報：2006年6月1日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した。





「予防接種法施行令の一部を改正する政令の一部を改正する政令及び予防接種法施行規則及び予防接種実施規則の一部を改正する省令」の概要

厚生労働省健康局結核感染症課

1. 施行期日を平成18年6月2日としたこと。
2. 平成17年改正政令附則第2条を削除したこと。
麻しん又は風しんに係る定期の予防接種の対象者
第1期の予防接種 生後12月から生後24月に至るまでの間にある者
第2期の予防接種 5歳以上7歳未満の者であって、小学校就学の始期に達する日の1年前の日から当該始期に達する日の前日までの間にある者
3. 予防接種済証の様式(施行規則第4条の2 様式第3関係)を改めたこと。
4. 定期の予防接種の実施に関する事項(実施規則第13条及び第14条関係)
 - (1) 麻しんの第1期又は第2期の予防接種は、乾燥弱毒生麻しんワクチンを用いて接種を行うこと。
 - (2) 風しんの第1期又は第2期の予防接種は、乾燥弱毒生風しんワクチンを用いて接種を行うこと。
 - (3) 麻しん及び風しんについて同時に行う第1期又は第2期の予防接種は、乾燥弱毒生麻しん風しん混合ワクチンを用いて接種を行うこと。
 - (4) 麻しん又は風しんの第1期又は第2期の予防接種の接種量は、いずれも0.5ミリリットルとすること。

「インフルエンザ(H5N1)を指定感染症として定める等の政令、検疫法施行令の一部を改正する政令及びインフルエンザ(H5N1)を指定感染症として定める等の政令の施行に伴う感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律施行規則の準用に関する省令」の概要

厚生労働省健康局結核感染症課

以下の政令及び省令が平成18年6月2日公布され、一部を除き同月12日から施行される。

- 1 インフルエンザ(H5N1)を指定感染症として定める等の政令(平成18年政令第208号。以下「指定政令」という。)
- 2 検疫法施行令の一部を改正する政令(平成18年政令第209号。以下「改正政令」という。)
- 3 インフルエンザ(H5N1)を指定感染症として定める等の政令の施行に伴う感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律施行規則の準用に関する省令(平成18年厚生労働省令第126号。以下「準用省令」という。)

1. 指定政令の概要

インフルエンザ(H5N1)を指定感染症(法第6条第7項)に指定し、必要な規定を準用することにより、発生の予防及びまん延の防止を図る措置を実施可能とする。

- ・疑似症患者に対する適用(法第8条第1項)
- ・医師の届出(法第12条)
- ・獣医師の届出(法第13条)
- ・入院措置(法第19条、第20条)
- ・死体の移動制限等(法第30条)
- ・感染症指定医療機関(法第38条)等

2. 改正政令の概要

インフルエンザ(H5N1)を検疫感染症(検疫法第2条第4号)に指定し、所要の措置を実施可能とする。(検疫法施行令第1条関係)

- ・診察及び病原体の有無の検査(検疫法第13条)
- ・汚染された場所の消毒(検疫法第27条)等

3. 準用省令の概要

インフルエンザ(H5N1)を指定感染症(法第6条第7項)として定める等の政令で準用した規定について、それらの規定に基づく省令の規定を準用する。

- ・医師の届出(第3条、第4条)
- ・獣医師の届出(第5条)
- ・就業制限(第11条)
- ・入院患者の移送(第12条)等

エコーウイルス18型の分離状況 - 北九州市

2006年3月下旬に当所に持ち込まれた咽頭ぬぐい液(臨床診断名未記入)からエコーウイルス18型(E18)を分離して以来、5月31日現在までに計5件分離された。

発病月日は3月24日~4月21日で、検体は髄液1・咽頭ぬぐい液4、臨床診断名は未記入2・不明発疹症2・無菌性髄膜炎1、いずれも発熱があり、年齢は1歳~4歳であった。

ウイルス分離にはHEp-2細胞、RD-18S細胞、Vero細胞を用いたが、5件ともRD-18S細胞のみにエンテロウイルス様の細胞変性効果(CPE)をみとめた。分離ウイルスの同定にはデンカ生研のエンテロウイルス混合血清、単味血清および国立感染症研究所より分与のエコーウイルスブール抗血清(EP95)を用いた。分離株は中和試験開始7日目でE18単味血清に良好に中和された。

現在、発病月日が4月23日~5月15日までの4検体(髄液1・咽頭ぬぐい液3)において上記同様RD-18Sのみにエンテロウイルス様のCPEをみとめている。また、無菌性髄膜炎の診断名で5月16日~5月30日までの髄液検体が6件搬入され、上記各細胞に接種し、ウイルス分離を実施している状況である。

無菌性髄膜炎の患者が増加傾向にあり、今後の動向に注意する必要がある。

北九州市環境科学研究所

村瀬浩太郎 吉川ひろみ 山本康之

(IASR 2006年6月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照)



海外感染症情報

* 関連の情報やさらに詳しい情報については、FORTHホームページ(<http://www.forth.go.jp/>)をご覧ください。

インドネシアでの鳥インフルエンザ流行状況

WHO/EPR 2006年5月31日 - 更新15

インドネシア保健当局およびWHOは、インドネシアNorth Sumatra州Karo地区のKubu Simbelang村での家族内集積事例への対策をさらに強化している。2006年5月31日時点で、生存中の家族とそれ以外の患者との濃厚接触者合わせて54人が特定され、自主的な自宅健康監視下に置かれている。妊娠中の女性と乳児を除く全員が、発症予防を目的として、抗ウイルス薬のオセルタミビルを服用している。公衆衛生チームは、これらの人々を毎日訪問し、症状のチェックを行っている。

これに加えて、インフルエンザ様疾患を監視するために戸別訪問による能動的サーベイランスが、戸数約400の村全域で実施されている。先週以来、発熱患者サーベイランスが同村内の指揮所で行われている。

2006年5月31日時点で、H5N1感染が疑われる新たな患者は、5月22日以降確認されていない。この事実は、H5N1感染が問題の一親族以外には拡大していないことを示唆しており、重要である。時に適切な感染防御装備を行わないで患者の介護にかかわった病院職員からも、発病者は出ていない。5月15日に発症して5月22日に死亡した今回の集積事例の最後の患者は、入院を拒絶していた。この男性患者は有症時に、妻を伴って、2つの村を行き来していた。健康監視下にある妻は、発症していない。

家族以外の人、医療関係者および地域住民にウイルスをまき散らす複数の機会があったにもかかわらず、現時点でその証拠はない。

現在のパンデミックアラート(汎流行警報)レベル

現在明らかになっている事実の評価に基づき、WHOは、現在のパンデミックアラートレベルは適切であり、変更の必要はないと結論している。パンデミックアラートレベルは、フェーズ3のままである。このフェーズは、新型インフルエンザウイルスによる散発的なヒトでの感染が発生しているが、そのウイルスがヒトの間で効率的および持続的に感染拡大している証拠がない状況に相当する。

WHOは、この集積事例の最後の患者が死亡した5月22日以降2週間、Kubu Simbelang村の状況を継続的に慎重に監視するよう勧告した。インドネシア当局は、予防措置としてこの勧告された期間を3週間に延長することを決定した。

調査の予備的な結果

以下の情報は、前の更新情報で発表した情報と一部内容が異なっているが、WHOと米国CDCといった国際機関からの上級疫学者による広範な調査をもとにしており、今回の状況をより明確にしつつある。

今回の集積事例には、初発患者1人とその後の検査で診断が確定した患者7人が含まれる。全員が一親族の構成員であった。すなわち、兄弟姉妹とその子供達である。家族達は4つの家屋に居住しており、その内の3軒は、North Sumatra州Karo地区Kubu Simbelang村内で隣同士であった。4軒目の家屋は、10km程離れた近隣のKabanjahe村にあった。

集積事例の初発患者は37歳女性で、Tigapanah村の市場で果物や香辛料を販売していた。患者の店は、生きたニワトリを販売していた店から約15m離れていた。調査では、市場内で家禽の集団死が発生した事実を確認できなかった。しかし、患者自身が少数のニワトリを庭で飼育しており、夜間は屋内に入れていた。患者の発病前に、飼育していたニワトリの内3羽が死亡したと伝えられている。患者はまた、飼育している家禽の鶏糞を庭の肥料として使用していたことも確認された。

並行して行われた調査では、これまでのところ、家禽、その他の家畜およびペット、さらには近所から採取した鶏糞肥料などの約80検体に対するPCR(遺伝子増幅法)検査によっても、H5N1型ウイルスは検出されていない。

初発患者は4月24日に発症し、5月2日に入院、5月4日に死亡した。埋葬前に検査用の検体が採取されなかったが、臨床経過がH5N1感染と合致するため、今回の集積事例の一部と考えられている。

初発患者には、妹1人と弟3人がいた。妹と弟2人はその後発症した。残りの患者は、この家族の子供達の中で発生した。

診断確定患者は、男性5名及び女性2名で、平均年齢は19歳(範囲: 1 ~ 32歳)であった。確定患者7名のうち、6名は5月3日から5月5日の間に発症した。その患者には、初発患者の息子2人、Kabanjahe在住の弟、妹、妹の乳児および隣接して居住している2番目の弟の息子が含まれる。今回の集積事例の最後の患者である2番目の弟は、5月15日に発症した。患者7名中、6名が死亡した。

感染曝露

4月29日夜、家族の内9人が、初発患者の症状が悪化し病床について激しい咳嗽を呈していた際、小さな部屋で一緒に過ごした。同室した家族には、初発患者およびその息子3人、Kabanjahe在住の弟とその妻および子供2人、別の弟(発症していない)の21歳の娘が含まれ、その他に若い男性客1人がいた。この後、親族のうち3人(初発患者の息子2人とKabanjahe在住の弟)が、5 ~ 6日して発症した。

隣接する家屋に住む初発患者の妹と18カ月になるその娘も、同時期に発症した。発症前に、この妹は娘を伴って、初発患者の介護を行っていた。

この集積事例の最後の患者は、5月9日から5月13日の間の息子の入院中ずっと付き添いをしてきた。この息子は初発患者の自宅を頻回に訪れており、4月29日にも初発患者宅にいた。

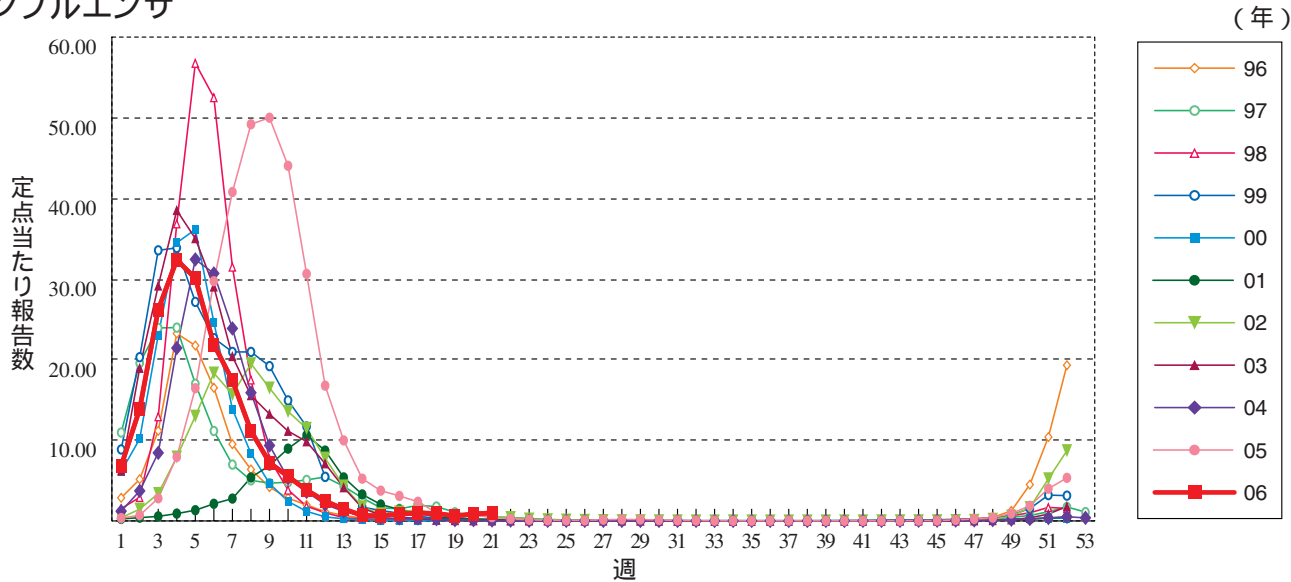


感染症の話

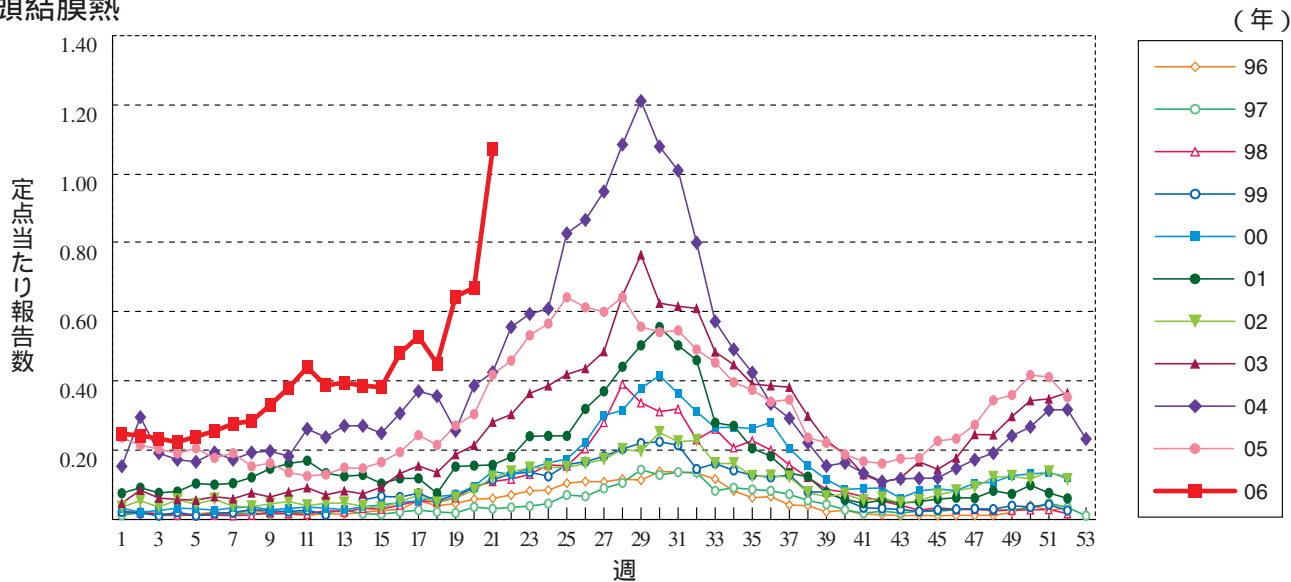
今週はお休みさせていただきます。
「感染症の話」過去の掲載分については
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html>
でご覧いただけます。

グラフ総覧(21週)

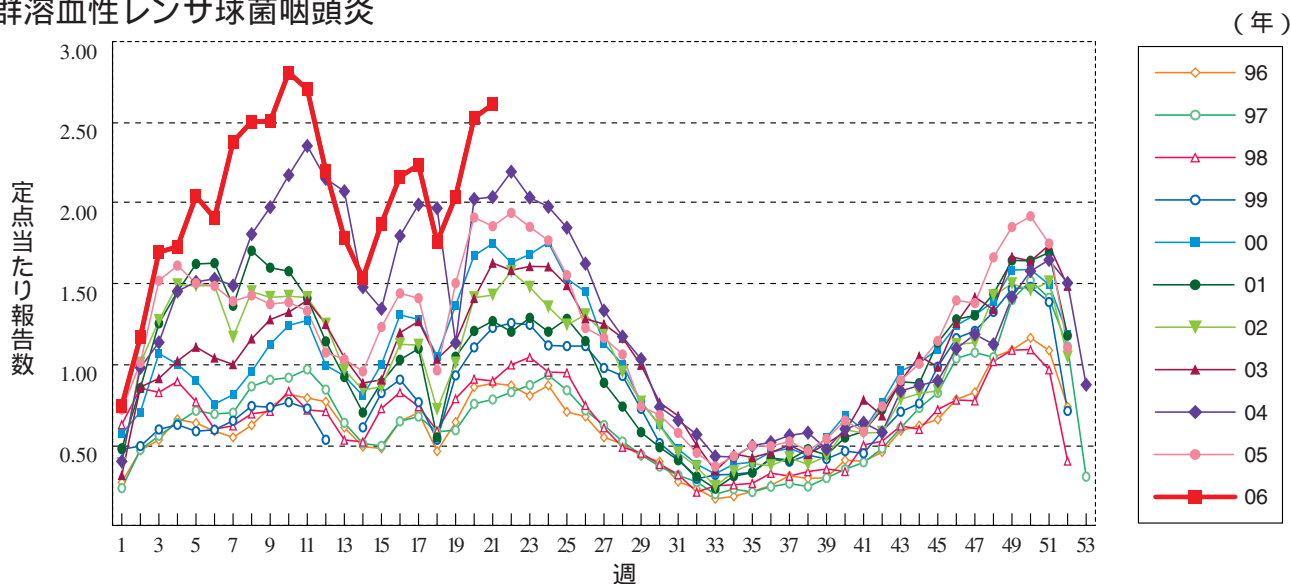
インフルエンザ



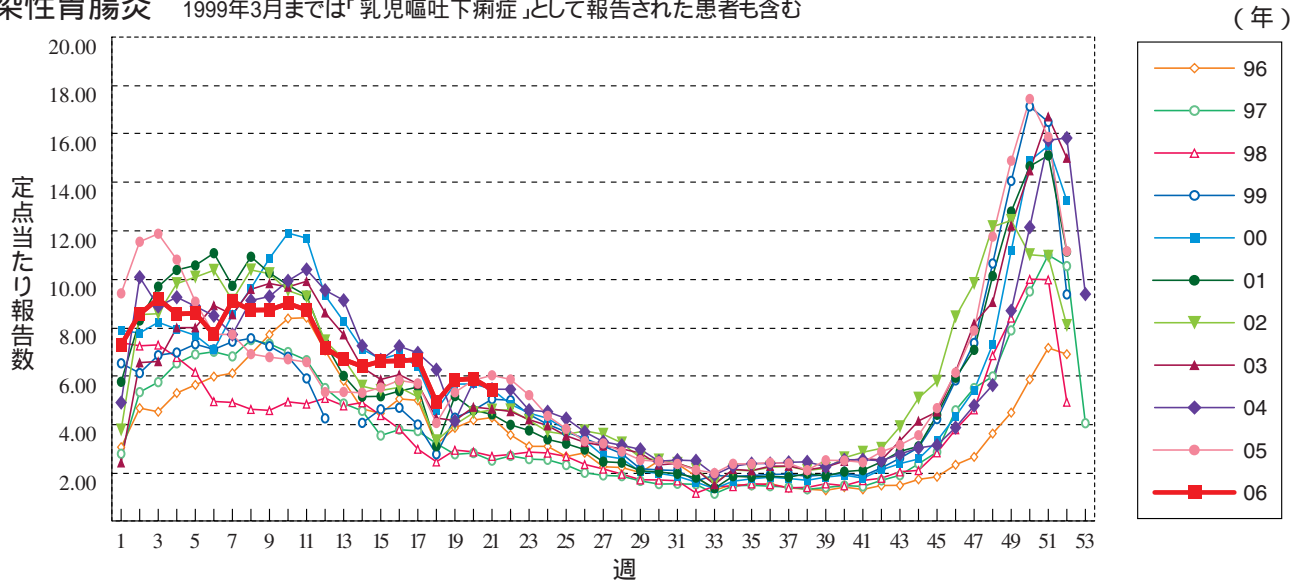
咽頭結膜熱



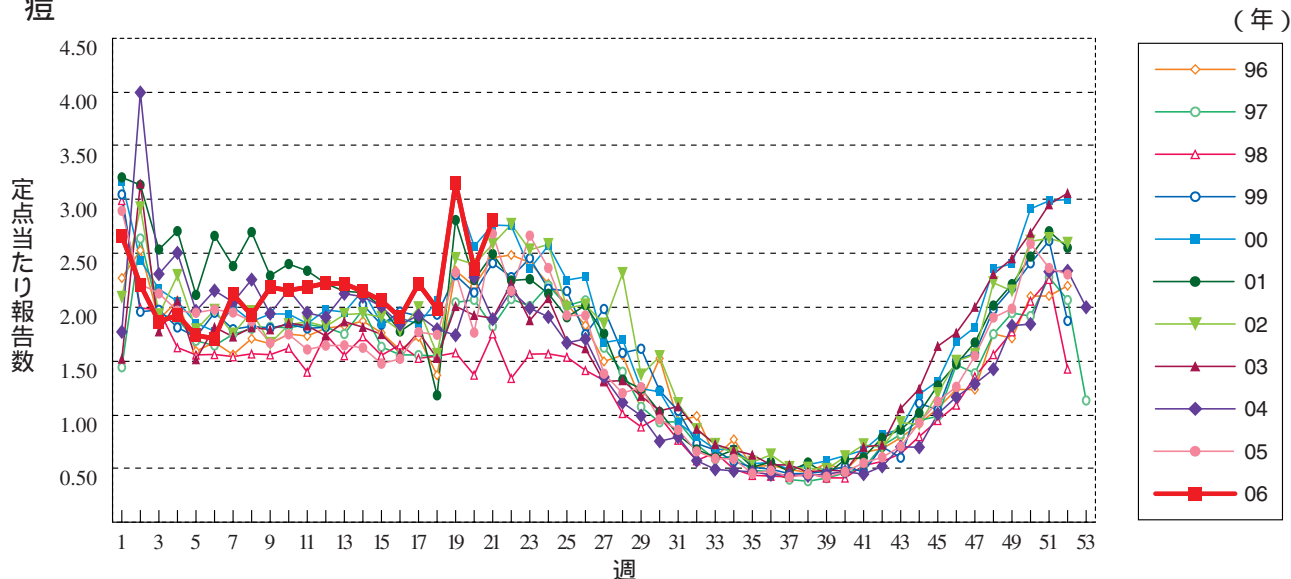
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



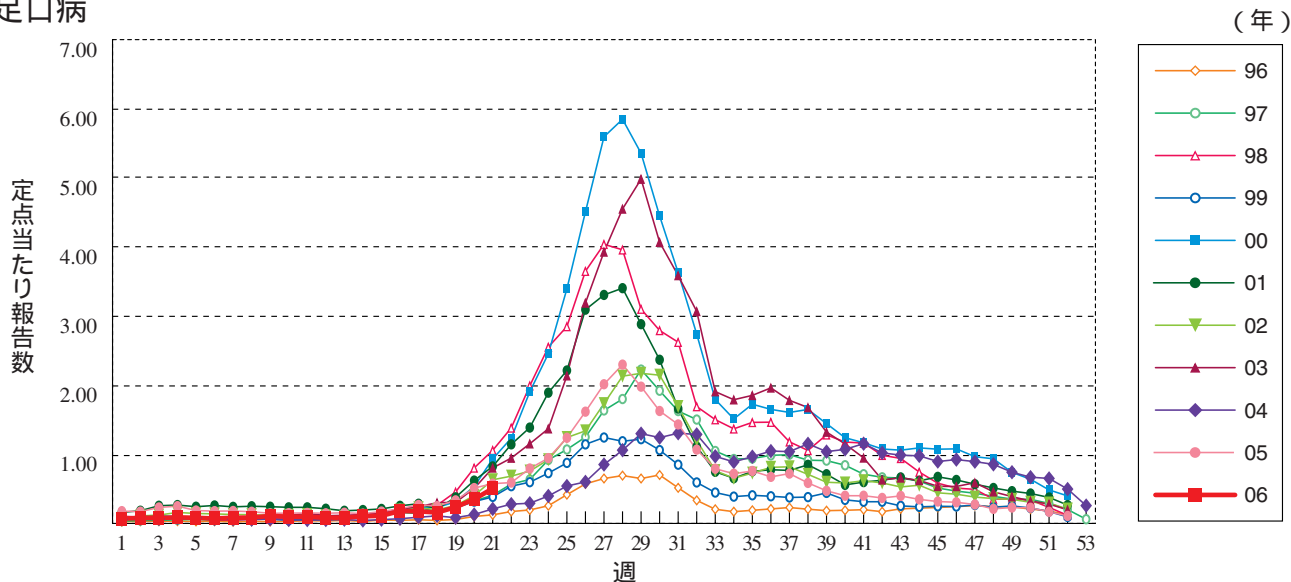
感染性胃腸炎 1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



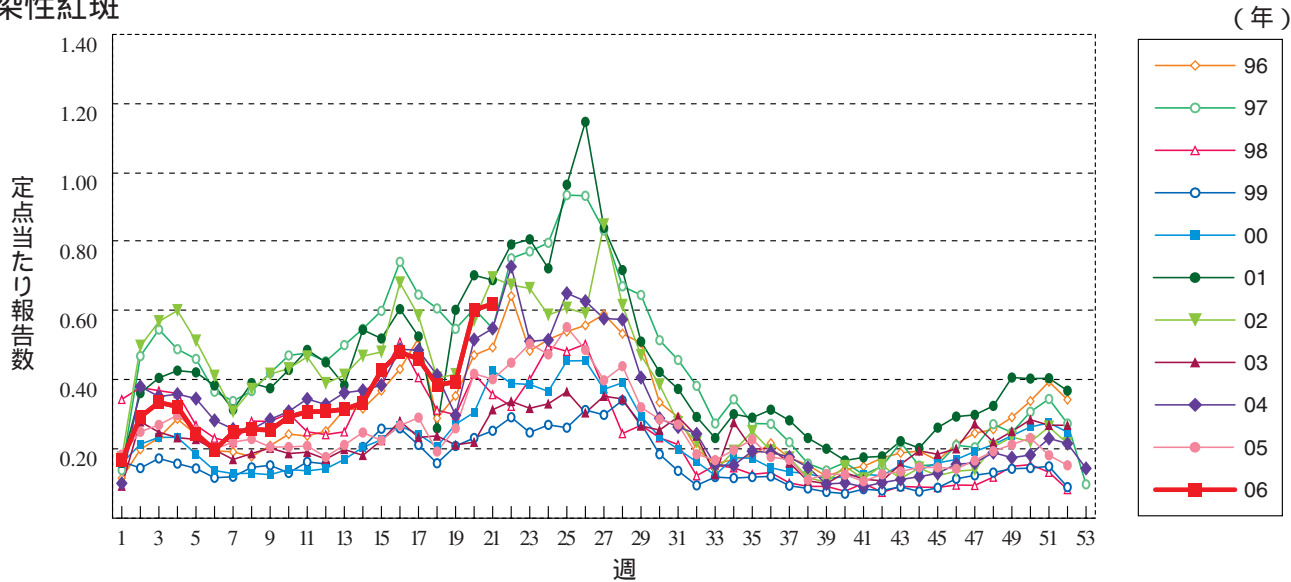
水痘



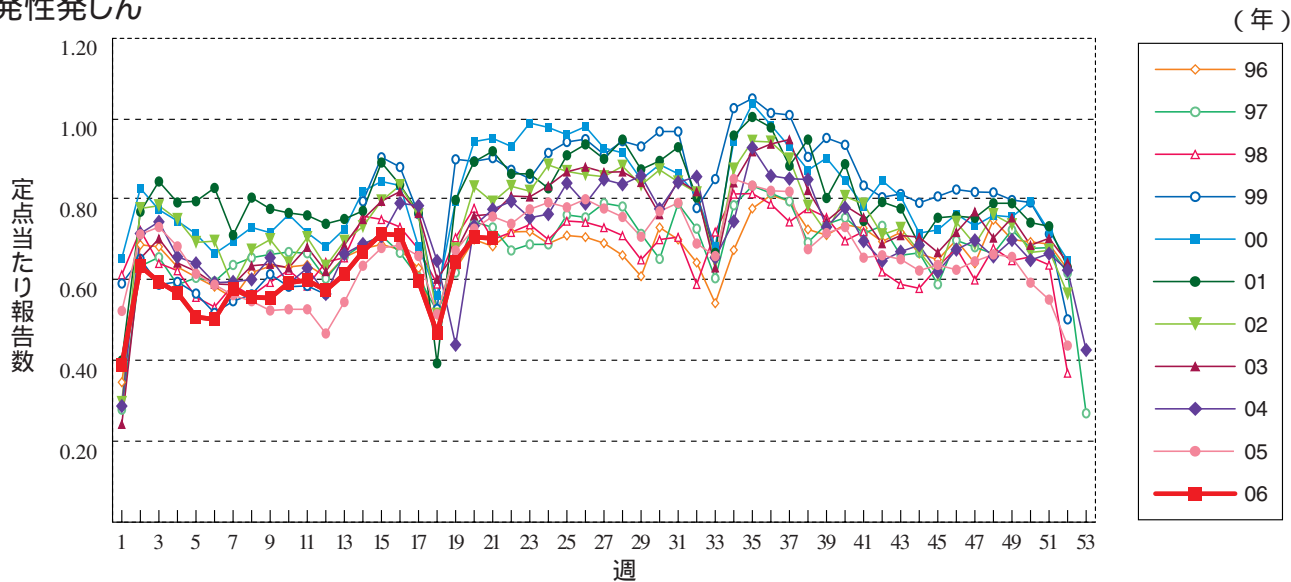
手足口病



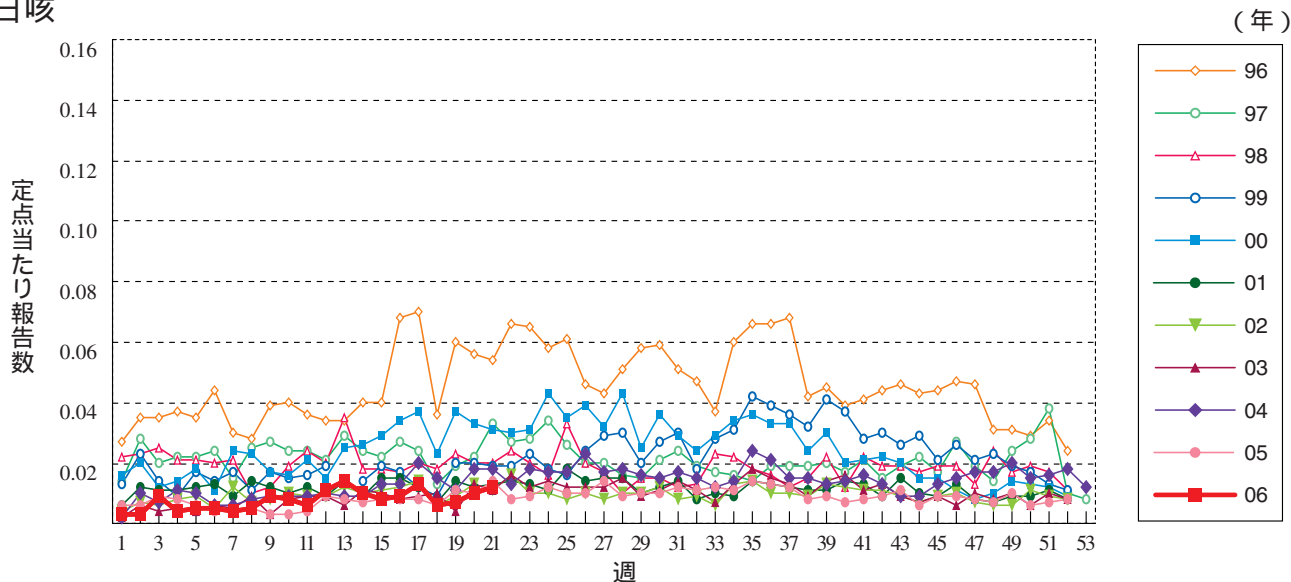
伝染性紅斑



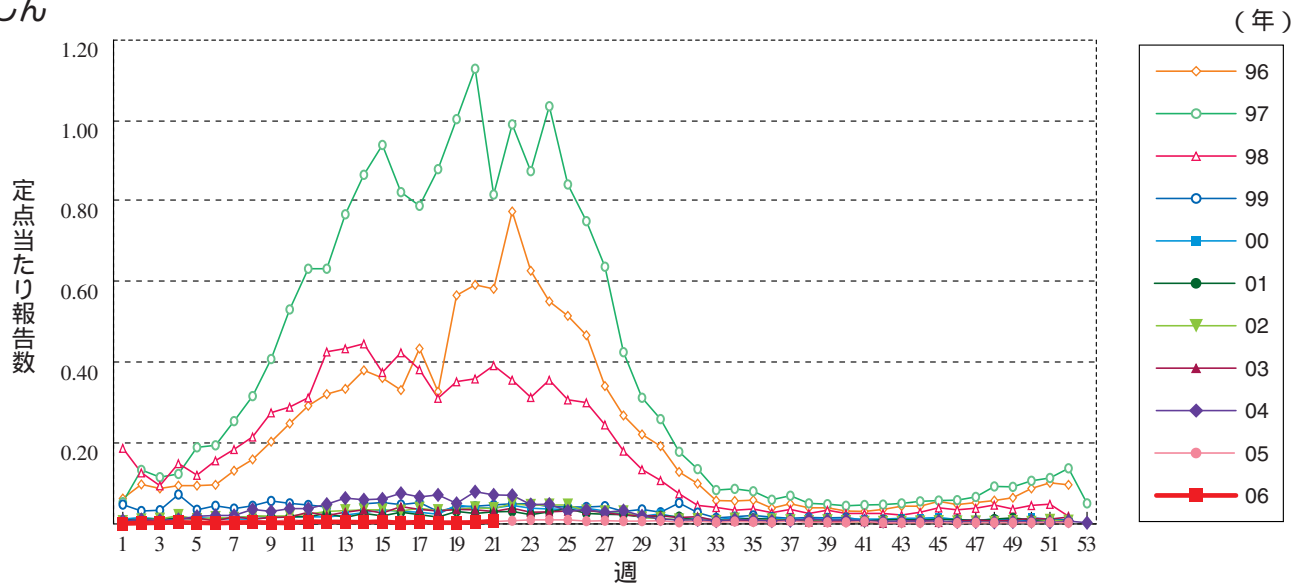
突発性発しん



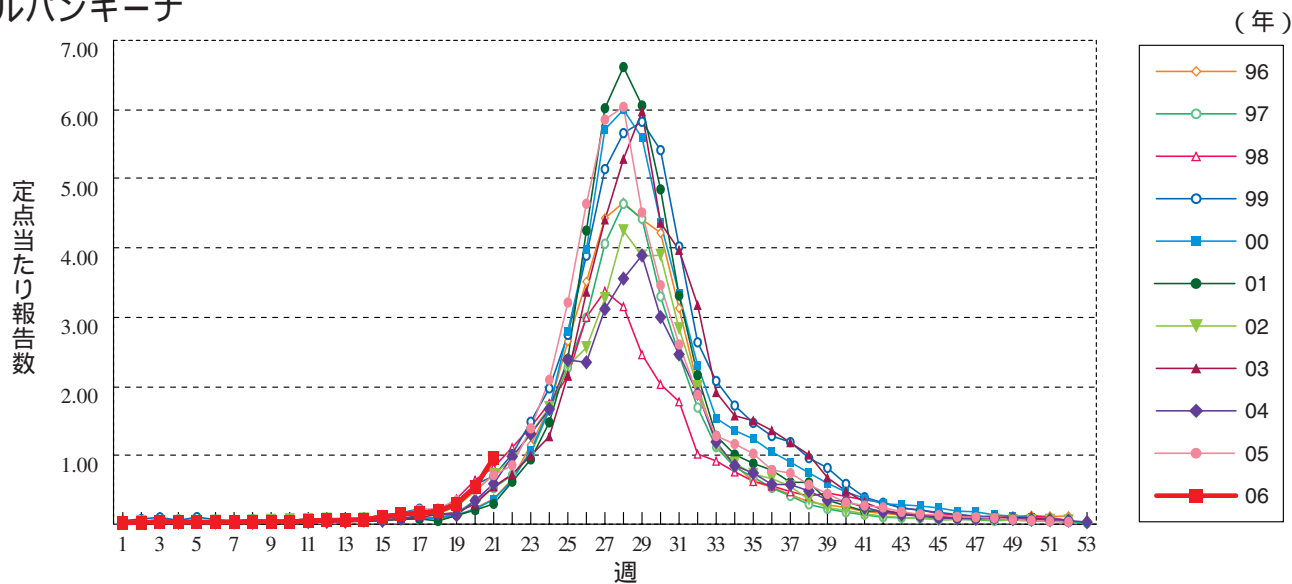
百日咳



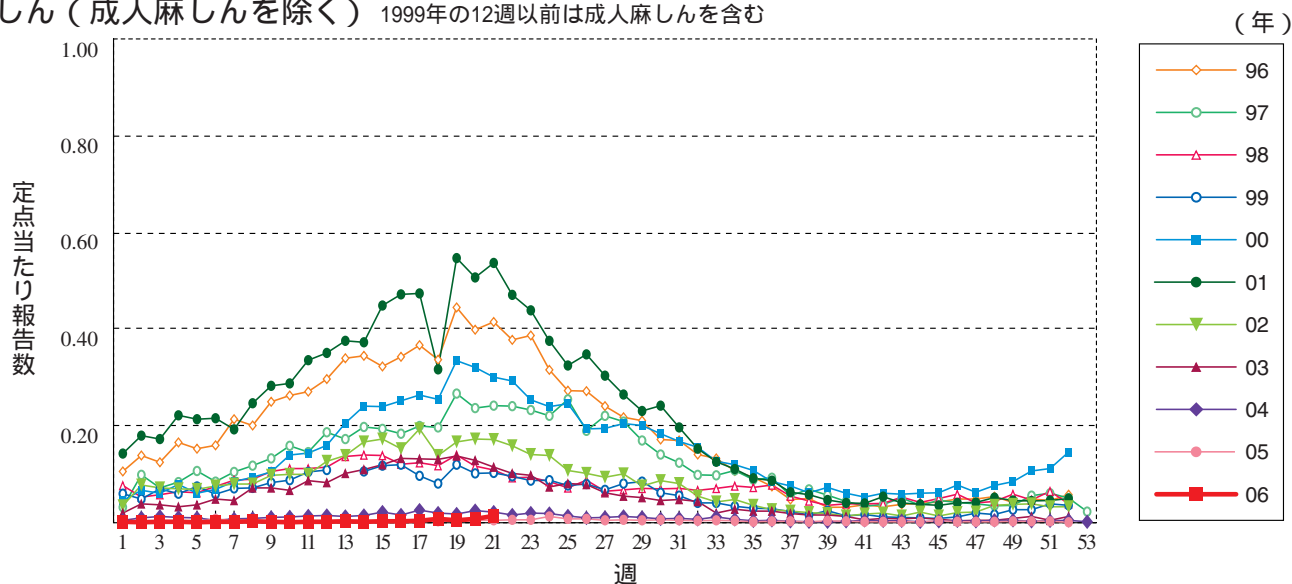
風しん



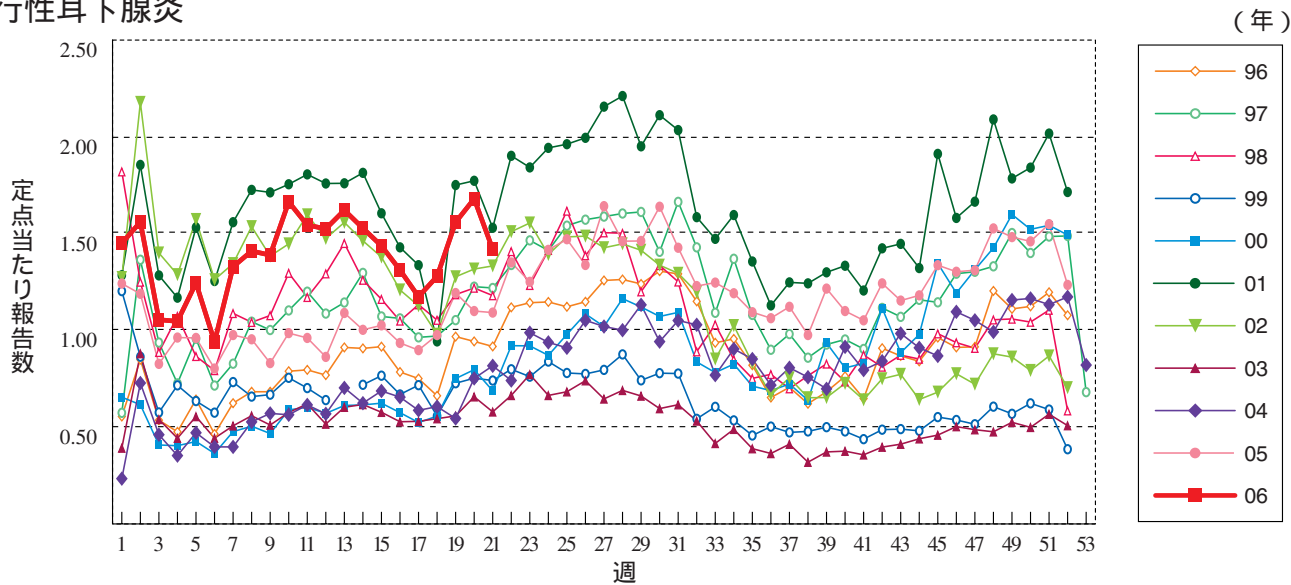
ヘルパンギーナ



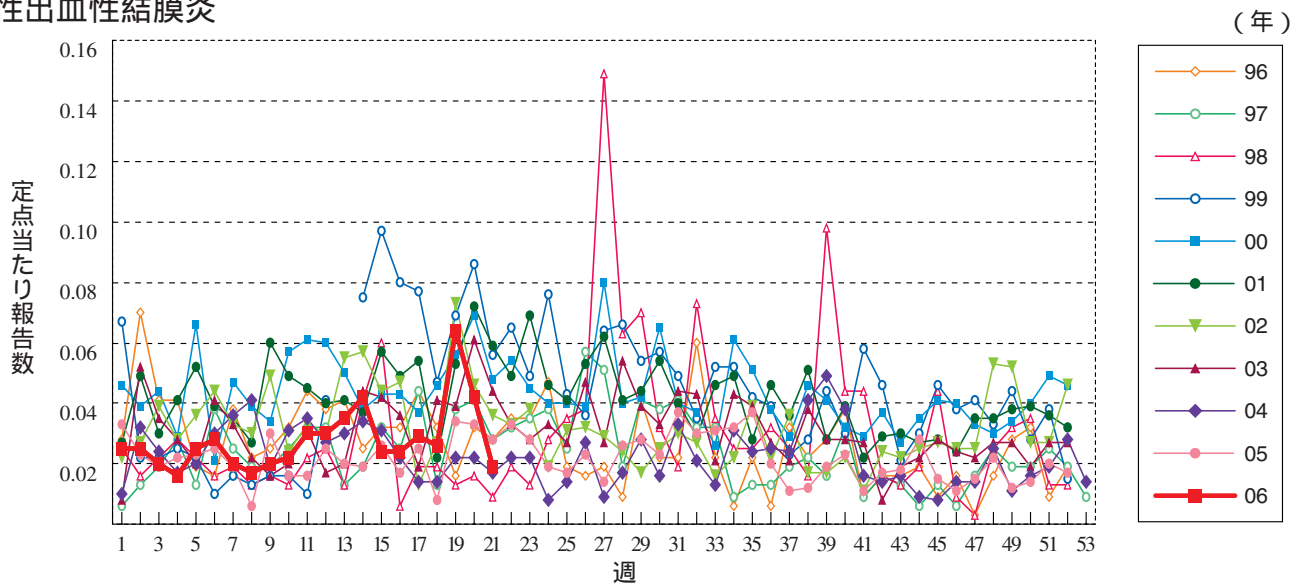
麻しん (成人麻しんを除く) 1999年の12週以前は成人麻しんを含む



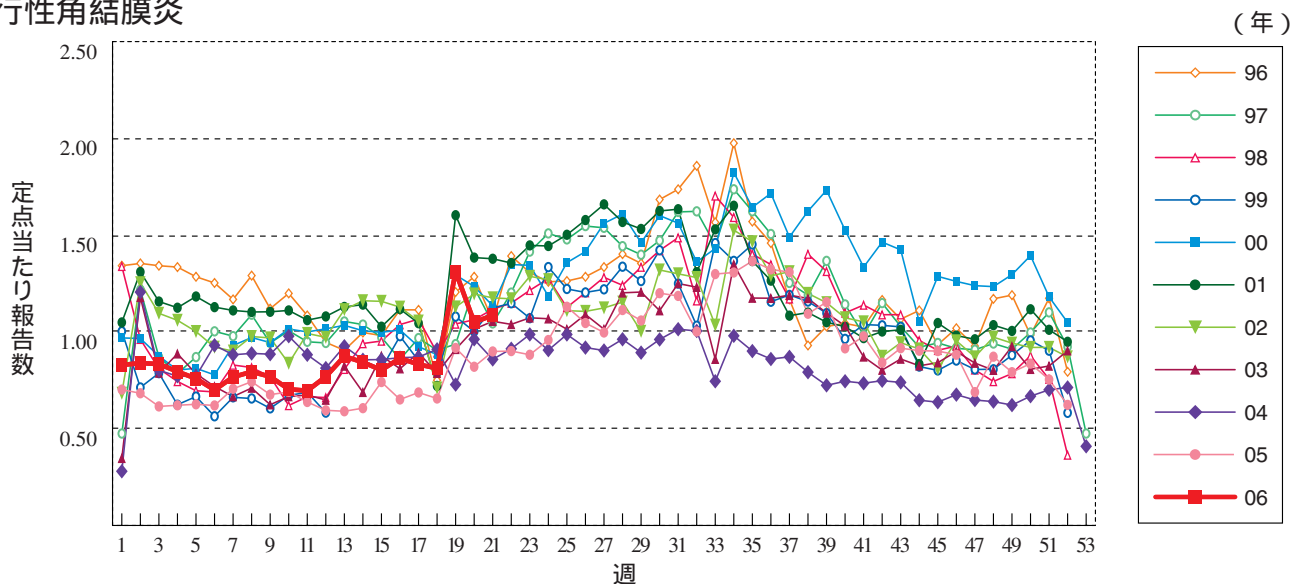
流行性耳下腺炎



急性出血性結膜炎

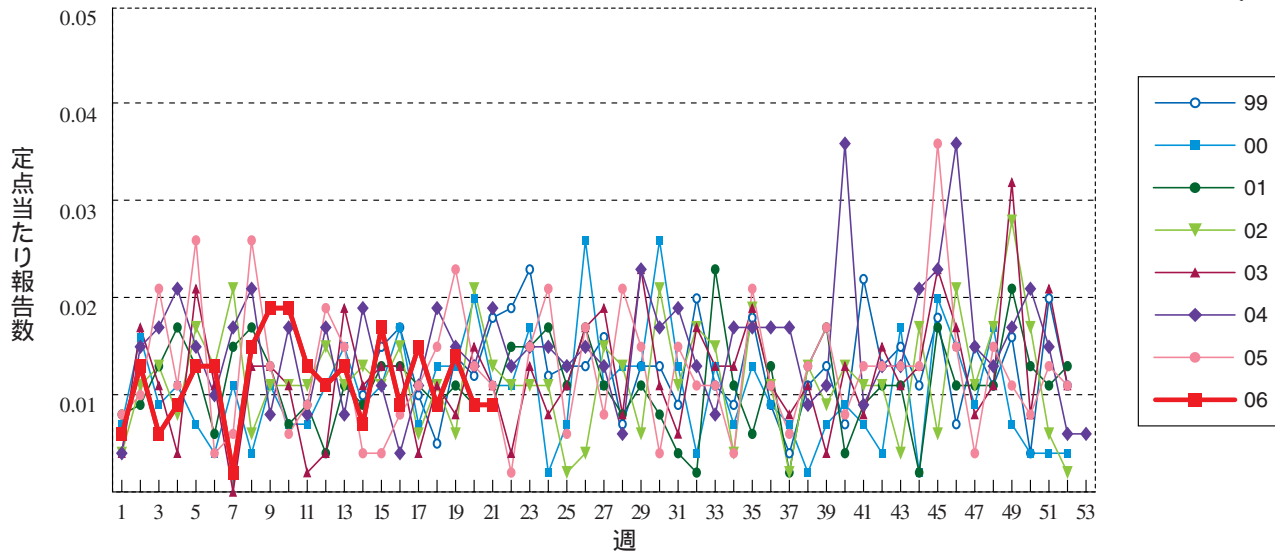


流行性角結膜炎



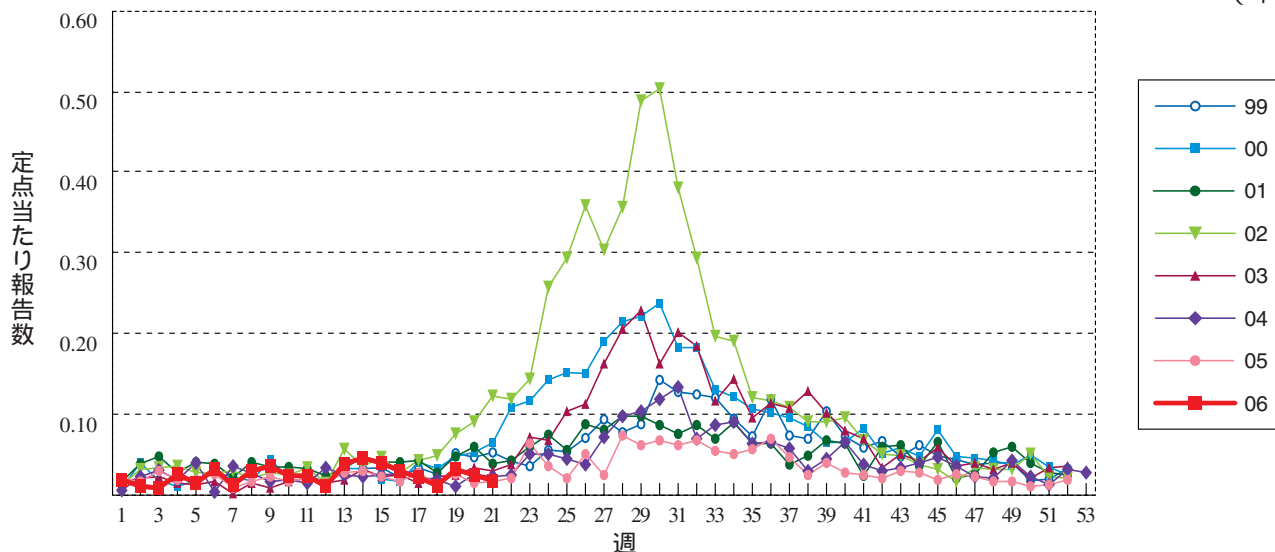
細菌性髄膜炎

(年)



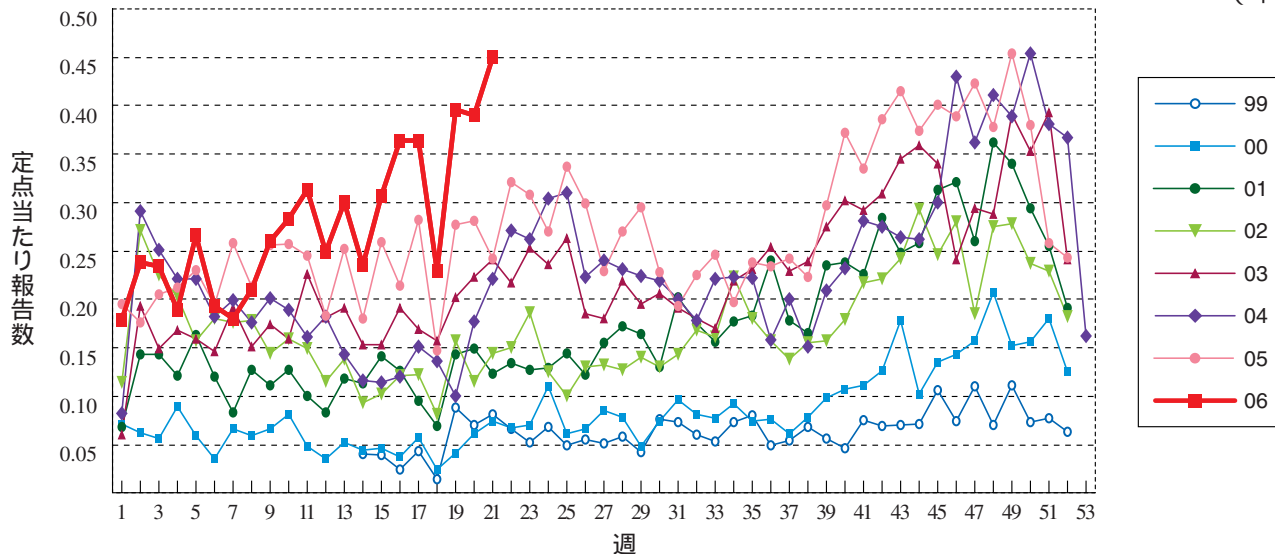
無菌性髄膜炎

(年)



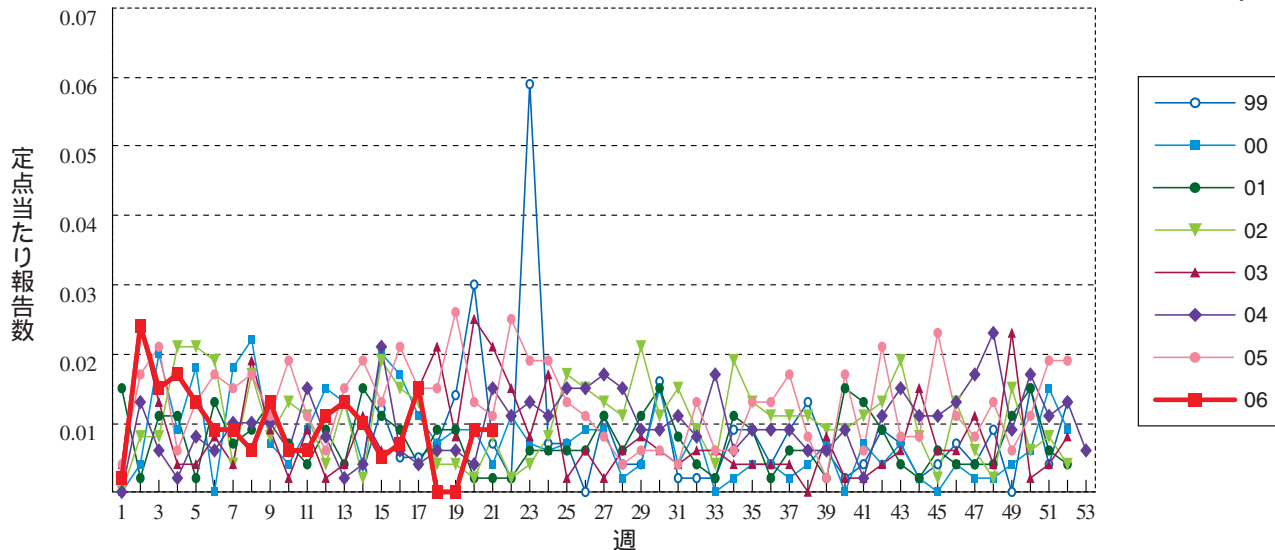
マイコプラズマ肺炎

(年)



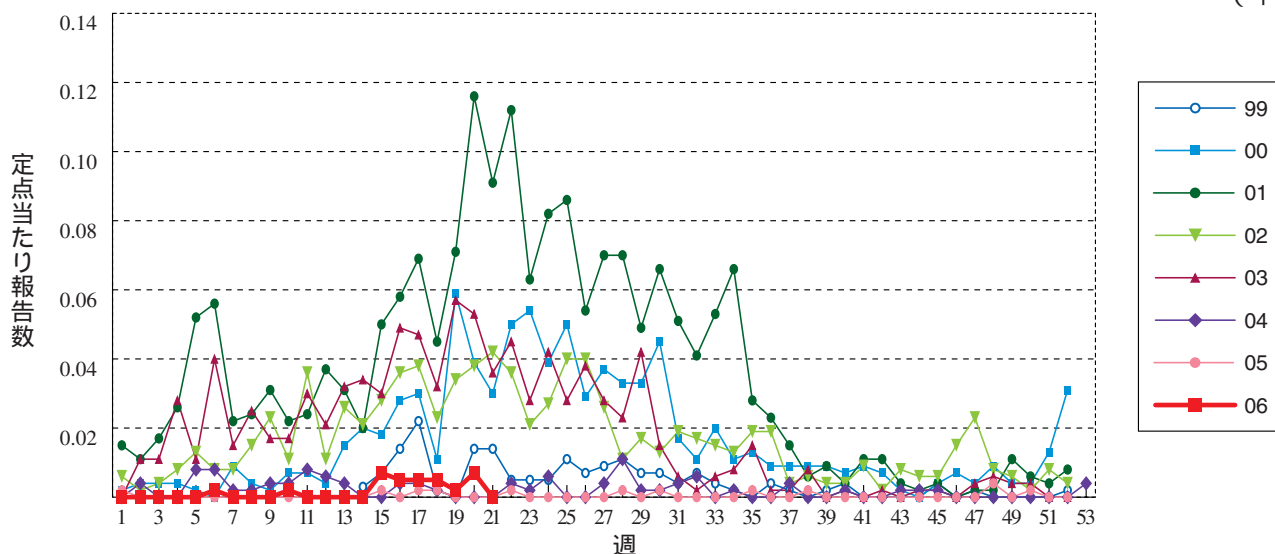
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)

(年)



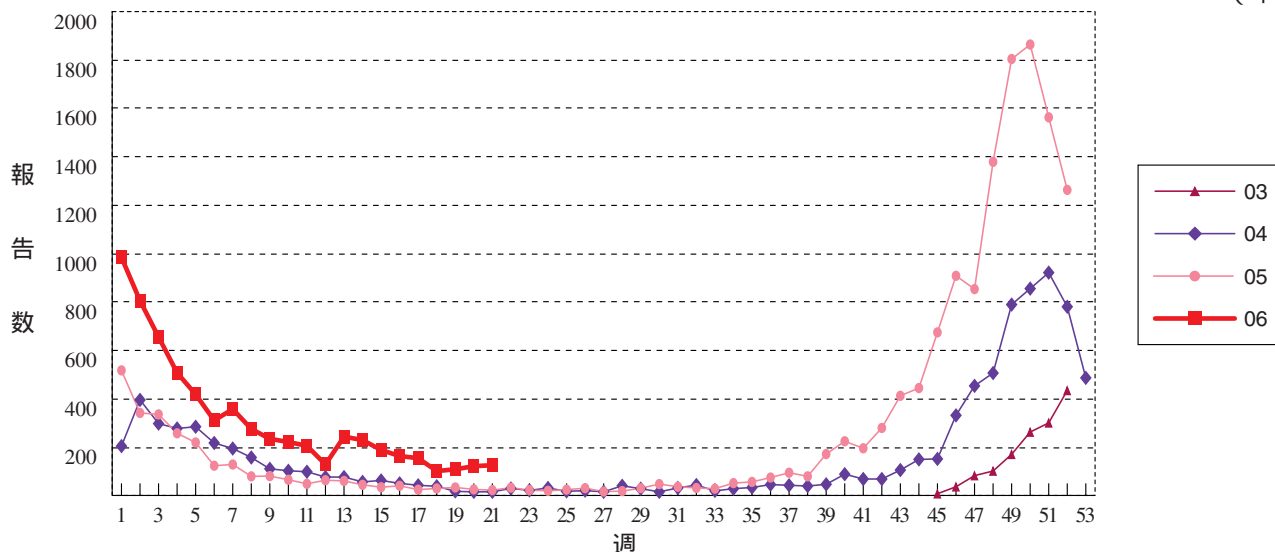
成人麻しん

(年)



RSウイルス感染症 定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。

(年)





21週のデータ

注)表中の報告数は6月1日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。
2006年4月からの報告システムの変更に伴い、疾病の並び順を一部変更しました。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

2006年21週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		重症急性呼吸器症候群*		痘 そう		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		コレラ		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2006年21週

	細菌性赤痢		ジフテリア		腸チフス		パラチフス		腸管出血性大腸菌感染症		E型肝炎		ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を含む)		A型肝炎		エキノコックス症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	4	177	-	-	-	36	-	12	77	391	3	34	-	-	3	171	-	10
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	2	9	-	-	-	8	-	9
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	1	-	-	-	-	-	-	3	7	-	2	-	-	-	2	-	-
秋田県	-	2	-	-	-	-	-	-	21	38	-	-	-	-	-	2	-	-
山形県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	1	-	-
福島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	1	-	-	-	2	-	-
栃木県	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	6	-	-	-	1	-	-	-	17	-	-	-	-	-	6	-	-
千葉県	-	34	-	-	-	4	-	1	5	12	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	28	-	-	-	12	-	9	-	30	-	-	-	-	-	19	-	-
神奈川県	-	7	-	-	-	6	-	-	5	27	1	6	-	-	-	8	-	-
新潟県	-	7	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	7	-	-
富山県	-	2	-	-	-	-	-	-	3	6	-	1	-	-	-	2	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	14	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	1	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	3	-	-	-	1	-	1	3	4	-	2	-	-	-	2	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	1	7	-	-
静岡県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	3	-	-
愛知県	2	12	-	-	-	2	-	1	3	28	-	3	-	-	-	13	-	-
三重県	-	2	-	-	-	-	-	-	1	6	-	-	-	-	-	1	-	1
滋賀県	-	1	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	1	-	-
京都府	-	1	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	1	7	-	-
大阪府	2	40	-	-	-	5	-	-	5	35	-	-	-	-	-	24	-	-
兵庫県	-	11	-	-	-	-	-	-	4	16	-	1	-	-	-	13	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	4	6	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	-	-	-	-	-	12	-	-
広島県	-	3	-	-	-	-	-	-	4	14	-	1	-	-	-	7	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	4	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
愛媛県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	3	-	-
高知県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
福岡県	-	6	-	-	-	-	-	-	4	17	-	1	-	-	-	5	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	6	-	4	-	-	1	2	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	6	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	1	-	-
鹿児島県	-	1	-	-	-	-	-	-	3	8	-	-	-	-	-	1	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	1	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2006年21週

	黄熱		オウム病		回帰熱		Q熱		狂犬病		高病原性鳥インフルエンザ		コクシジオイデス症		サル痘		腎症候性出血熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	1	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2006年21週

	炭 疽		つつが虫病		デング熱		ニパウイルス感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病		ブルセラ症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	11	62	-	15	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	1
北海道	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	4	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	2	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	3	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	4	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2006年21週

	発しんチフス		ポツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病		リッサウイルス 感染症		レジオネラ症		レプトスピラ症		アメーバ赤痢	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	1	2	19	-	-	-	-	-	-	12	136	-	-	6	262
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	7
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1	4
秋田県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	4
茨城県	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3
栃木県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
埼玉県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	7
千葉県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	10
東京都	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	3	20	-	-	2	71
神奈川県	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	1	7	-	-	-	17
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	4
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	4
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	9
愛知県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	16	-	-	-	19
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	4
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	-	2
京都府	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3
大阪府	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	13	-	-	1	35
兵庫県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	2	20
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	5
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1
鳥取県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	6
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	2
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	4
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
長崎県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	2
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*E型肝炎およびA型肝炎を除く。
 **ウエストナイル脳炎および日本脳炎を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2006年21週

	ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプトスポリジウム症		クロイツフェルト・ヤコブ病		劇症型溶血性レンサ球菌感染症		後天性免疫不全症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性髄膜炎		先天性風しん症候群	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	3	88	-	83	-	7	1	72	1	52	14	436	1	32	-	7	-	-
北海道	-	4	-	2	-	-	-	5	-	4	-	14	-	1	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-
福島県	1	2	-	2	-	-	-	2	-	1	-	7	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	2	-	5	-	-	-	1	-	1	1	15	-	1	-	-	-	-
栃木県	-	1	-	5	-	-	-	1	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	1	-	-	-	3	-	3	-	6	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	1	-	3	-	-	-	3	-	1	-	13	-	1	-	1	-	-
千葉県	-	2	-	10	-	-	1	3	-	4	-	18	-	-	-	-	-	-
東京都	-	15	-	4	-	5	-	9	-	5	6	156	-	11	-	1	-	-
神奈川県	-	4	-	2	-	1	-	6	1	4	1	21	-	2	-	2	-	-
新潟県	-	-	-	2	-	-	-	1	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-
富山県	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	2	-	3	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	1	-	2	-	-	-	4	-	-	-	3	-	5	-	-	-	-
長野県	-	4	-	-	-	-	-	1	-	1	-	7	-	-	-	1	-	-
岐阜県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	3	-	1	-	-	-	3	-	3	-	5	-	-	-	-	-	-
愛知県	1	5	-	3	-	-	-	2	-	6	-	30	-	2	-	1	-	-
三重県	-	3	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	1	3	-	-	-	-	-	-
京都府	-	2	-	-	-	-	-	3	-	-	2	12	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	7	-	5	-	1	-	4	-	2	1	42	-	4	-	-	-	-
兵庫県	1	10	-	4	-	-	-	1	-	3	1	16	-	1	-	-	-	-
奈良県	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	6	1	1	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	3	-	2	-	-	-	2	-	1	-	3	-	1	-	-	-	-
広島県	-	2	-	5	-	-	-	4	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-
山口県	-	1	-	1	-	-	-	3	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	1	-	1	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	2	-	6	-	-	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2006年21週

	梅 毒		破 傷 風		バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症		バンコマイシン耐性 腸球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	8	230	2	26	-	-	1	29
北海道	1	4	-	-	-	-	-	-
青森県	-	2	-	-	-	-	-	1
岩手県	-	2	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	6	-	-	-	-	-	1
秋田県	-	3	-	-	-	-	-	-
山形県	-	1	-	-	-	-	-	-
福島県	-	1	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	2	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	4	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	2	1	2	-	-	-	-
埼玉県	-	2	-	-	-	-	-	1
千葉県	-	6	-	3	-	-	-	1
東京都	1	38	-	2	-	-	-	3
神奈川県	-	8	-	2	-	-	-	5
新潟県	-	3	-	1	-	-	1	2
富山県	-	1	-	-	-	-	-	1
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	2	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	2	-	-	-	-
長野県	-	3	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	3
静岡県	-	4	-	-	-	-	-	-
愛知県	1	22	-	1	-	-	-	-
三重県	-	1	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	2	-	-	-	-	-	-
京都府	-	1	-	1	-	-	-	1
大阪府	-	13	-	1	-	-	-	3
兵庫県	1	10	-	-	-	-	-	1
奈良県	-	1	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	1	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	1	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	1
岡山県	-	3	-	1	-	-	-	1
広島県	-	4	-	1	-	-	-	-
山口県	-	8	-	1	-	-	-	-
徳島県	-	2	-	-	-	-	-	-
香川県	-	4	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	2	-	-	-	-	-	-
高知県	-	11	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	14	-	-	-	-	-	1
佐賀県	-	2	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	5	-	1	-	-	-	-
熊本県	1	13	-	2	-	-	-	1
大分県	2	4	-	-	-	-	-	2
宮崎県	-	2	-	3	-	-	-	-
鹿児島県	1	9	1	2	-	-	-	-
沖縄県	-	1	-	-	-	-	-	-

*高病原性鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2006年21週

	インフルエンザ*		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水 痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百 日 咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	4409	1.00	3236	1.07	7884	2.61	16395	5.43	8481	2.81	1529	0.51	1872	0.62	2126	0.70	36	0.01
北海道	957	4.27	107	0.75	587	4.10	531	3.71	455	3.18	4	0.03	25	0.17	60	0.42	2	0.01
青森県	130	2.00	12	0.29	68	1.62	130	3.10	74	1.76	5	0.12	47	1.12	25	0.60	1	0.02
岩手県	214	3.40	2	0.05	62	1.59	156	4.00	61	1.56	6	0.15	8	0.21	23	0.59	-	-
宮城県	70	0.71	20	0.33	187	3.07	385	6.31	154	2.52	27	0.44	24	0.39	53	0.87	-	-
秋田県	127	2.31	27	0.77	87	2.49	190	5.43	86	2.46	2	0.06	10	0.29	19	0.54	-	-
山形県	12	0.25	21	0.70	116	3.87	139	4.63	91	3.03	2	0.07	31	1.03	27	0.90	-	-
福島県	70	0.88	28	0.58	129	2.69	308	6.42	190	3.96	3	0.06	28	0.58	47	0.98	-	-
茨城県	2	0.03	34	0.47	273	3.74	200	2.74	223	3.05	6	0.08	55	0.75	30	0.41	1	0.01
栃木県	-	-	26	0.57	79	1.72	150	3.26	128	2.78	11	0.24	32	0.70	34	0.74	2	0.04
群馬県	14	0.14	40	0.65	146	2.35	428	6.90	137	2.21	8	0.13	12	0.19	62	1.00	-	-
埼玉県	5	0.02	219	1.36	533	3.31	1192	7.40	456	2.83	32	0.20	181	1.12	111	0.69	1	0.01
千葉県	21	0.11	73	0.57	443	3.49	591	4.65	406	3.20	14	0.11	107	0.84	75	0.59	-	-
東京都	11	0.06	164	1.17	360	2.57	701	5.01	307	2.19	37	0.26	96	0.69	94	0.67	-	-
神奈川県	42	0.14	278	1.38	567	2.82	1102	5.48	575	2.86	16	0.08	164	0.82	156	0.78	1	0.00
新潟県	13	0.14	49	0.79	304	4.90	334	5.39	249	4.02	58	0.94	33	0.53	40	0.65	-	-
富山県	15	0.31	18	0.62	122	4.21	198	6.83	80	2.76	2	0.07	4	0.14	17	0.59	-	-
石川県	14	0.29	29	1.00	113	3.90	176	6.07	110	3.79	9	0.31	3	0.10	15	0.52	-	-
福井県	13	0.41	51	2.32	56	2.55	256	11.64	40	1.82	19	0.86	2	0.09	7	0.32	-	-
山梨県	3	0.08	10	0.43	26	1.13	72	3.13	40	1.74	-	-	16	0.70	7	0.30	-	-
長野県	3	0.03	52	0.95	204	3.71	368	6.69	210	3.82	5	0.09	29	0.53	31	0.56	1	0.02
岐阜県	22	0.28	76	1.43	53	1.00	149	2.81	99	1.87	138	2.60	41	0.77	24	0.45	2	0.04
静岡県	4	0.03	61	0.71	227	2.64	515	5.99	312	3.63	93	1.08	104	1.21	60	0.70	-	-
愛知県	43	0.23	212	1.16	447	2.46	841	4.62	599	3.29	365	2.01	127	0.70	146	0.80	4	0.02
三重県	90	1.23	55	1.22	157	3.49	348	7.73	136	3.02	88	1.96	30	0.67	53	1.18	-	-
滋賀県	49	0.94	59	1.84	46	1.44	129	4.03	58	1.81	8	0.25	12	0.38	10	0.31	-	-
京都府	13	0.11	82	1.11	193	2.61	484	6.54	122	1.65	27	0.36	58	0.78	24	0.32	3	0.04
大阪府	41	0.21	257	1.37	457	2.43	1064	5.66	508	2.70	70	0.37	65	0.35	130	0.69	6	0.03
兵庫県	368	1.91	184	1.43	243	1.88	772	5.98	355	2.75	96	0.74	81	0.63	74	0.57	2	0.02
奈良県	9	0.22	30	0.86	74	2.11	149	4.26	70	2.00	4	0.11	5	0.14	21	0.60	-	-
和歌山県	16	0.32	42	1.35	37	1.19	147	4.74	73	2.35	15	0.48	20	0.65	23	0.74	-	-
鳥取県	42	1.45	18	0.95	73	3.84	109	5.74	59	3.11	7	0.37	31	1.63	17	0.89	-	-
島根県	30	0.86	42	1.91	36	1.64	120	5.45	70	3.18	9	0.41	25	1.14	16	0.73	-	-
岡山県	221	2.73	45	0.83	46	0.85	233	4.31	110	2.04	46	0.85	9	0.17	27	0.50	-	-
広島県	157	1.38	75	1.04	160	2.22	406	5.64	146	2.03	15	0.21	30	0.42	47	0.65	1	0.01
山口県	6	0.09	48	0.98	148	3.02	404	8.24	101	2.06	13	0.27	26	0.53	36	0.73	-	-
徳島県	56	1.47	12	0.52	25	1.09	64	2.78	63	2.74	37	1.61	4	0.17	14	0.61	-	-
香川県	95	1.86	60	1.88	50	1.56	153	4.78	59	1.84	84	2.63	30	0.94	18	0.56	-	-
愛媛県	195	3.20	64	1.73	72	1.95	238	6.43	85	2.30	16	0.43	8	0.22	34	0.92	1	0.03
高知県	-	-	14	0.45	34	1.10	54	1.74	77	2.48	16	0.52	12	0.39	14	0.45	3	0.10
福岡県	345	1.74	195	1.63	313	2.61	907	7.56	438	3.65	26	0.22	91	0.76	148	1.23	5	0.04
佐賀県	27	0.69	27	1.17	36	1.57	52	2.26	130	5.65	6	0.26	8	0.35	35	1.52	-	-
長崎県	168	2.40	50	1.14	66	1.50	162	3.68	111	2.52	8	0.18	31	0.70	39	0.89	-	-
熊本県	110	1.38	46	0.96	72	1.50	300	6.25	105	2.19	24	0.50	41	0.85	56	1.17	-	-
大分県	37	0.64	27	0.75	118	3.28	341	9.47	134	3.72	23	0.64	19	0.53	19	0.53	-	-
宮崎県	36	0.60	51	1.38	150	4.05	297	8.03	140	3.78	8	0.22	31	0.84	34	0.92	-	-
鹿児島県	78	0.84	108	1.93	78	1.39	274	4.89	147	2.63	15	0.27	22	0.39	45	0.80	-	-
沖縄県	415	7.16	36	1.06	11	0.32	76	2.24	102	3.00	6	0.18	4	0.12	29	0.85	-	-

*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2006年21週

	風しん		ヘルパンギーナ		麻しん (成人麻しんを除く)		流行性耳下腺炎		急性出血性 結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ 肺炎	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	20	0.01	2897	0.96	41	0.01	4286	1.42	12	0.02	680	1.08	4	0.01	8	0.02	199	0.45
北海道	1	0.01	8	0.06	1	0.01	249	1.74	-	-	15	0.52	-	-	1	0.05	-	-
青森県	-	-	4	0.10	-	-	70	1.67	-	-	6	0.55	-	-	-	-	4	0.67
岩手県	-	-	18	0.46	-	-	32	0.82	-	-	9	0.75	-	-	-	-	16	0.84
宮城県	-	-	19	0.31	-	-	115	1.89	3	0.25	4	0.33	-	-	-	-	11	0.92
秋田県	-	-	32	0.91	-	-	10	0.29	-	-	1	0.14	-	-	-	-	3	0.38
山形県	-	-	12	0.40	-	-	58	1.93	-	-	5	0.63	-	-	1	0.10	4	0.40
福島県	-	-	36	0.75	-	-	112	2.33	1	0.08	14	1.17	-	-	-	-	5	0.83
茨城県	-	-	20	0.27	2	0.03	156	2.14	-	-	39	2.79	-	-	-	-	6	1.00
栃木県	-	-	16	0.35	-	-	51	1.11	-	-	20	1.67	-	-	-	-	1	0.14
群馬県	-	-	152	2.45	-	-	122	1.97	-	-	33	2.36	-	-	-	-	14	1.75
埼玉県	-	-	335	2.08	4	0.02	248	1.54	-	-	52	1.30	-	-	-	-	22	2.44
千葉県	1	0.01	128	1.01	19	0.15	101	0.80	1	0.03	42	1.27	-	-	1	0.11	-	-
東京都	1	0.01	223	1.59	-	-	104	0.74	-	-	13	0.93	-	-	-	-	1	0.04
神奈川県	2	0.01	169	0.84	1	0.00	236	1.17	2	0.05	71	1.73	-	-	-	-	3	0.38
新潟県	-	-	43	0.69	-	-	230	3.71	-	-	5	0.50	-	-	-	-	7	0.58
富山県	-	-	32	1.10	-	-	46	1.59	1	0.14	3	0.43	-	-	-	-	2	0.40
石川県	-	-	22	0.76	-	-	21	0.72	-	-	5	0.71	-	-	1	0.20	7	1.40
福井県	-	-	18	0.82	-	-	7	0.32	-	-	2	0.67	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	3	0.13	-	-	51	2.22	-	-	7	0.88	-	-	-	-	3	0.30
長野県	-	-	15	0.27	1	0.02	157	2.85	-	-	17	1.55	-	-	1	0.09	-	-
岐阜県	1	0.02	15	0.28	4	0.08	20	0.38	-	-	10	1.00	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	45	0.52	-	-	181	2.10	-	-	11	0.55	-	-	-	-	5	0.50
愛知県	3	0.02	88	0.48	1	0.01	143	0.79	-	-	27	0.77	1	0.08	-	-	4	0.31
三重県	-	-	38	0.84	-	-	83	1.84	-	-	2	0.17	-	-	-	-	2	0.25
滋賀県	-	-	17	0.53	-	-	17	0.53	-	-	6	0.86	-	-	-	-	-	-
京都府	5	0.07	39	0.53	1	0.01	71	0.96	-	-	13	0.76	-	-	-	-	-	-
大阪府	3	0.02	248	1.32	1	0.01	228	1.21	-	-	16	0.43	-	-	-	-	16	1.60
兵庫県	-	-	60	0.47	1	0.01	175	1.36	2	0.06	45	1.32	-	-	-	-	1	0.10
奈良県	-	-	7	0.20	-	-	12	0.34	-	-	2	0.22	-	-	-	-	1	0.17
和歌山県	-	-	3	0.10	-	-	30	0.97	-	-	-	-	-	-	-	-	3	0.27
鳥取県	-	-	48	2.53	-	-	51	2.68	-	-	-	-	-	-	1	0.20	1	0.20
島根県	-	-	11	0.50	-	-	38	1.73	-	-	-	-	-	-	-	-	17	2.13
岡山県	1	0.02	38	0.70	-	-	70	1.30	-	-	13	1.08	-	-	-	-	5	1.00
広島県	-	-	33	0.46	5	0.07	64	0.89	-	-	33	1.74	-	-	1	0.05	3	0.14
山口県	-	-	112	2.29	-	-	91	1.86	-	-	8	0.89	-	-	-	-	2	0.22
徳島県	-	-	26	1.13	-	-	34	1.48	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	20	0.63	-	-	54	1.69	1	0.33	4	1.33	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	136	3.68	-	-	44	1.19	-	-	27	3.38	-	-	-	-	3	0.50
高知県	-	-	32	1.03	-	-	21	0.68	-	-	6	2.00	-	-	-	-	4	0.57
福岡県	-	-	117	0.98	-	-	115	0.96	-	-	24	0.92	-	-	-	-	2	0.13
佐賀県	-	-	63	2.74	-	-	18	0.78	-	-	3	0.75	-	-	-	-	3	0.50
長崎県	-	-	50	1.14	-	-	50	1.14	1	0.13	6	0.75	-	-	-	-	5	0.42
熊本県	-	-	128	2.67	-	-	34	0.71	-	-	19	2.11	1	0.07	-	-	2	0.13
大分県	-	-	78	2.17	-	-	53	1.47	-	-	4	0.80	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	63	1.70	-	-	98	2.65	-	-	17	4.25	1	0.14	1	0.14	-	-
鹿児島県	2	0.04	72	1.29	-	-	264	4.71	-	-	6	0.86	-	-	-	-	7	0.58
沖縄県	-	-	5	0.15	-	-	51	1.50	-	-	15	1.50	1	0.14	-	-	4	0.57

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別 2006年21週

	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)		成人麻しん		RSウイルス 感染症
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	
総 数	4	0.01	-	-	125
北海道	-	-	-	-	18
青森県	-	-	-	-	2
岩手県	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	6
山形県	-	-	-	-	2
福島県	-	-	-	-	6
茨城県	-	-	-	-	1
栃木県	-	-	-	-	1
群馬県	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	8
神奈川県	-	-	-	-	1
新潟県	-	-	-	-	2
富山県	-	-	-	-	-
石川県	1	0.20	-	-	3
福井県	-	-	-	-	6
山梨県	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	7
静岡県	-	-	-	-	1
愛知県	-	-	-	-	7
三重県	-	-	-	-	3
滋賀県	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	1
大阪府	-	-	-	-	7
兵庫県	-	-	-	-	4
奈良県	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	1
鳥取県	-	-	-	-	-
島根県	1	0.13	-	-	1
岡山県	-	-	-	-	4
広島県	-	-	-	-	3
山口県	-	-	-	-	6
徳島県	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	2
高知県	-	-	-	-	-
福岡県	1	0.07	-	-	11
佐賀県	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-
熊本県	1	0.07	-	-	-
大分県	-	-	-	-	1
宮崎県	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	10

獣医師が届出を行う感染症と対象動物

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2006年21週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群 (SARS)						細菌性赤痢		ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	サル		サル		プレーリードッグ		イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

感染症週報 第8巻 第21号 2006年6月9日発行
発行：国立感染症研究所
厚生労働省健康局結核感染症課
厚生労働省大臣官房統計情報部
事務局：国立感染症研究所感染症情報センター
〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1
T E L : 03-5285-1111
F A X : 03-5285-1129
U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>
< 国立感染症研究所 感染症情報センター >
<http://www.mhlw.go.jp/>
< 厚生労働省 >
<http://www.forth.go.jp/>
< 旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所) >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。